

第五十九回 帝國議會

地租法案外六件委員會議錄(速記)第八回

(四五)

會 議		出席政府委員左ノ如シ	
昭和六年二月十二日(木曜日)午前十時		内務省地方局長 次田大三郎君	
四十八分開議		大藏政務次官 小川郷太郎君	
出席委員左ノ如シ		大藏參與官 勝 正憲君	
委員長 本田 恒之君		大藏省主稅局長 青木 得三君	
理事 西脇 晉君		大藏省理財局長 富田勇太郎君	
理事 永田 善三郎君		大藏書記官 川越 文雄君	
理事 高橋熊次郎君		本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ	
理事 清水 銀藏君		地租法案(政府提出)	
村岡 吾一君	清水 長鄉君	營業収益稅法中改正法律案(政府提出)	
菊池 良一君	戸部 良祐君	砂糖消費稅法中改正法律案(政府提出)	
辻本豊三郎君	松井文太郎君	織物消費稅法中改正法律案(政府提出)	
木暮武太夫君	松本 忠雄君	明治四十一年法律第三十七號中改正法律案(政府提出)	
大口 喜六君	前田 房之助君	法律案(地方稅制限ニ關スル件)(政府提出)	
土井 権大君	岡田 忠彦君	大正十五年法律第二十四號中改正法律案(地方稅ニ關スル件)(政府提出)	
八田 宗吉君	松谷與二郎君	都市計畫法中改正法律案(政府提出)	
出席國務大臣左ノ如シ		○本田委員長 是ヨリ地租法外六件ノ審査ヲ本委員ニ付託セラレタリ	
大藏大臣 井上準之助君		○武田委員 議事進行ニ付テ發言ヲ求	
第五類第一號 地租法案(政府提出)外六件委員會議錄 第八回 昭和六年二月十二日		○武田委員 付託議案	

付託議案
 稅法中改正法律案(政府提出)
 砂糖消費稅法中改正法律案(政府提出)
 明治四十一年法律第三十七號中改正法律案(政府提出)
 方稅制限ニ關スル件(政府提出)
 大正十五年法律第二十四號中改正法律案(地方
 市計畫法中改正法律案(政府提出)

或ハ地租ノ二百圓以下ノ免稅點ノモノヲ調ベルノニハ總テ千萬人ノ人ヲ調上ゲナケレバナラナイカラ、調ベル手數ニ於テハ同一ダト云フ御論ガアルカモ知レマセヌ、若シ左様ナコトヲ申シマスルナラバ、營業稅モ同一デアリマス、營業稅ハ今日四百圓以下ハ免稅ニナッテ居リマスルガ、ソレヲ總テ苟モ營業ヲシテ居ルモノヲ取調ベテ、其中ノ四百圓以上ノモノヲ國稅トシテ拾上げルト云フコトニナリマスレバ、到底九十五萬ヤ百萬ノモノデナイト云フコトハ明カデアル、一年ニ百圓カ五十圓ノ賣上ヲスルト云フヤウナモノヲ數ヘルナラバ、是ハ到底二百萬ヤ三百萬ノモノデナイト云フコトモ極メテ明瞭デアリマス、又地租ノ方ノ調べ方ハ地所ダケデズシモ一ツデハアリマセヌ、其調ベル要項ハ營業人ニ付テハ二ツモ三ツモアルデアリマセウ、即チ手數ノ上カラ言ヘバ、假ニ三ツアルト致シマスレバ、百萬ニ付テ三百萬ノ手數ヲ要スルト云フコトニナリマス、ノミナラズ御承知デモアリマスルヤウニ、所得稅ノ第三種ハ一番多い時ニ、私ノ調ベマシタル所ニ依ルト云フト、大正十四年アタリニ於テハ百八十九萬人ノ多キニ上^ツトハ申スマデモナク各種ノ所得ヲ調ベ

ラレル上ニ於テハ、少クトモ三種乃至ト地租ハ、一方ハ純益課稅ニシ、一方四種ノ調査ヲシナケレバナラヌノデアハ總收入ノ課稅ニスル、若クハ地價課稅ニスル結果ト致シマシテ、此負擔者ノ承知致シマスル所ニ依リマスト云フト、千萬人以上ニ上^ツテ居リマス、是ダルト云フコトハ、本年ノ如キ若クハ明アリマス、大藏大臣御承知ノ通り、此居リマスルガ、ソレヲ總テ苟モ營業ヲシテ居ルモノヲ總テ綜合ニスルト云フ時圓以上ノモノヲ國稅トシテ拾上げルト云フコトハ頗ル困難デアル、源泉課稅ヲ從來シタノハ其手數ノ困難ト云フコトカコトハ頗ル困難デアル、源泉課稅ヲ從來シタノハ其手數ノ困難ト云フコトカ付テ見マシテモ、前年度ノ實行豫算ニ付テ見マシテハ、地租ハ六千七百萬圓餘度ヲ起^ツタ問題デアッタノデアリマス、而シテ勿論此綜合課稅ヲスルノハ論理上當然デアル、併ナガラ租稅理論ノ上カラ當然デアルケレドモ、之ヲ實際ニ調上ゲルト云フコトハ非常ナ手數ガ掛^ツテ實行不可能デアルト云フ議論ガアッタノデアリマス、然ルニ租稅理論上^ト云フシテモ是ハ綜合ニシナケレバナラヌト云フコトモ、實際ニ行^ツテ見タラ如何デアリマセウ、今日何等ノ支障ナク第三種所得稅ト云フモノニ此株式配當所生ジナイデハアリマセヌカ、斯様ニ實際上ノコトヲ考ヘテ見マスト、サウ大藏大臣ノ言ハレル如ク是ハ輕々ニ一

ニハ餘リニ手數ガ掛ル、千萬以上ノ納稅者ノアルモノヲ總テ綜合スルト云フコトハ頗ル困難デアル、源泉課稅ヲ從來シタノハ其手數ノ困難ト云フコトカ付テ見マシテモ、前年度ノ實行豫算ニ付テ見マシテハ、地租ハ六千七百萬圓餘度ヲ起^ツタ問題デアッタノデアリマス、而シテ勿論此綜合課稅ヲスルノハ論理上當然デアル、併ナガラ租稅理論ノ上カラ當然デアルケレドモ、之ヲ實際ニ調上ゲルト云フコトハ非常ナ手數ガ掛^ツテ實行不可能デアルト云フ議論ガアッタノデアリマス、然ルニ租稅理論上^ト云フシテモ是ハ綜合ニシナケレバナラヌト云フコトモ、實際ニ行^ツテ見タラ如何デアリマセウ、今日何等ノ支障ナク第三種所得稅ト云フモノニ此株式配當所生ジナイデハアリマセヌカ、斯様ニ實際上ノコトヲ考ヘテ見マスト、サウ大藏大臣ノ言ハレル如ク是ハ輕々ニ一

ニハ餘リニ手數ガ掛ル、千萬以上ノ納稅者ノアルモノヲ總テ綜合スルト云フコトハ頗ル困難デアル、源泉課稅ヲ從來シタノハ其手數ノ困難ト云フコトカ付テ見マシテモ、前年度ノ實行豫算ニ付テ見マシテハ、地租ハ六千七百萬圓餘度ヲ起^ツタ問題デアッタノデアリマス、而シテ勿論此綜合課稅ヲスルノハ論理上當然デアル、併ナガラ租稅理論ノ上カラ當然デアルケレドモ、之ヲ實際ニ調上ゲルト云フコトハ非常ナ手數ガ掛^ツテ實行不可能デアルト云フ議論ガアッタノデアリマス、然ルニ租稅理論上^ト云フシテモ是ハ綜合ニシナケレバナラヌト云フコトモ、實際ニ行^ツテ見タラ如何デアリマセウ、今日何等ノ支障ナク第三種所得稅ト云フモノニ此株式配當所生ジナイデハアリマセヌカ、斯様ニ實際上ノコトヲ考ヘテ見マスト、サウ大藏大臣ノ言ハレル如ク是ハ輕々ニ一

ニハ餘リニ手數ガ掛ル、千萬以上ノ納稅者ノアルモノヲ總テ綜合スルト云フコトハ頗ル困難デアル、源泉課稅ヲ從來シタノハ其手數ノ困難ト云フコトカ付テ見マシテモ、前年度ノ實行豫算ニ付テ見マシテハ、地租ハ六千七百萬圓餘度ヲ起^ツタ問題デアッタノデアリマス、而シテ勿論此綜合課稅ヲスルノハ論理上當然デアル、併ナガラ租稅理論ノ上カラ當然デアルケレドモ、之ヲ實際ニ調上ゲルト云フコトハ非常ナ手數ガ掛^ツテ實行不可能デアルト云フ議論ガアッタノデアリマス、然ルニ租稅理論上^ト云フシテモ是ハ綜合ニシナケレバナラヌト云フコトモ、實際ニ行^ツテ見タラ如何デアリマセウ、今日何等ノ支障ナク第三種所得稅ト云フモノニ此株式配當所生ジナイデハアリマセヌカ、斯様ニ實際上ノコトヲ考ヘテ見マスト、サウ大藏大臣ノ言ハレル如ク是ハ輕々ニ一

ニハ餘リニ手數ガ掛ル、千萬以上ノ納稅者ノアルモノヲ總テ綜合スルト云フコトハ頗ル困難デアル、源泉課稅ヲ從來シタノハ其手數ノ困難ト云フコトカ付テ見マシテモ、前年度ノ實行豫算ニ付テ見マシテハ、地租ハ六千七百萬圓餘度ヲ起^ツタ問題デアッタノデアリマス、而シテ勿論此綜合課稅ヲスルノハ論理上當然デアル、併ナガラ租稅理論ノ上カラ當然デアルケレドモ、之ヲ實際ニ調上ゲルト云フコトハ非常ナ手數ガ掛^ツテ實行不可能デアルト云フ議論ガアッタノデアリマス、然ルニ租稅理論上^ト云フシテモ是ハ綜合ニシナケレバナラヌト云フコトモ、實際ニ行^ツテ見タラ如何デアリマセウ、今日何等ノ支障ナク第三種所得稅ト云フモノニ此株式配當所生ジナイデハアリマセヌカ、斯様ニ實際上ノコトヲ考ヘテ見マスト、サウ大藏大臣ノ言ハレル如ク是ハ輕々ニ一

ニハ餘リニ手數ガ掛ル、千萬以上ノ納稅者ノアルモノヲ總テ綜合スルト云フコトハ頗ル困難デアル、源泉課稅ヲ從來シタノハ其手數ノ困難ト云フコトカ付テ見マシテモ、前年度ノ實行豫算ニ付テ見マシテハ、地租ハ六千七百萬圓餘度ヲ起^ツタ問題デアッタノデアリマス、而シテ勿論此綜合課稅ヲスルノハ論理上當然デアル、併ナガラ租稅理論ノ上カラ當然デアルケレドモ、之ヲ實際ニ調上ゲルト云フコトハ非常ナ手數ガ掛^ツテ實行不可能デアルト云フ議論ガアッタノデアリマス、然ルニ租稅理論上^ト云フシテモ是ハ綜合ニシナケレバナラヌト云フコトモ、實際ニ行^ツテ見タラ如何デアリマセウ、今日何等ノ支障ナク第三種所得稅ト云フモノニ此株式配當所生ジナイデハアリマセヌカ、斯様ニ實際上ノコトヲ考ヘテ見マスト、サウ大藏大臣ノ言ハレル如ク是ハ輕々ニ一

是等ノ點ニ於テハ再吟味スルノ必要ガ 十分アラウト私ハ考ヘルノデアリマ ス、是等ニ對シテ今少シク吾々ノ首肯 スルニ足ル御説明ガアッテ然ルベキモ ノデハアルマイカト思フノデアリマ ス、此點ニ向ツテ大藏大臣ノ御辯明ヲ 煩ハシタイト思フノデアリマス	○井上國務大臣 先日ノ私ノ答辯ニ付 テノ御批評デアリマシタガ、數ノ點ニ 付キマシテハ、御論ノ如ク絶対不可能 デハナイト斯ウ云フコトハ議論ニナリ マセウ、唯併シ徵稅ノ爲ニハ相當ノ便 宜ヲ圖ルト云フコトハ免レナイコトデ アリマス、數ガ少イトカ多イトカ云フ コトハ、又便宜不便宜ト云フコトハ、 徵稅ノ法ヲ定メマストキハ必ズ其考ヲ 入レナケレバナラヌコトハ、モウ確カ デアラウト考ヘテ居リマス、併シ御説 ノ如ク絶対不可能ト云フコトヲ私ハ申 上ダタ意味デヤナカッタノデアリマス、 ソレカラ賃貸價格ニ依ル此地租法ノ改 正ハ、御論ノ如ク之ヲ收益ニ依テ改正 スルガ宜シイカドウトカ云フヤウナコ トヲ再吟味ナサルコトハ、當然ノコト デアラウト思ヒマス、先日私ガ申上ゲ タノハ、政府ノ之ニ對スル態度ハドウ デアラウト思ヒマス、先日私ガ申上ゲ 年來ノ計畫デアル、サウシテ千萬圓以 上ノ金ヲ掛ケテ賃貸價格ノ調査ガ濟シ	デ、ソレヲ本ニシテ茲ニ地租法ノ改正 ヲ出シテ居ルノデアリマス、ソレデア リマスカラ、根本ノ御議論ヲスルコト ニ付テハ少シモ厭イマセヌガ、唯茲ニ 出シテ居ル地租改正ハ從來ノ經歷ヲ左 様ニ經テ出シテ居ルノデアリマスカ ラ、政府ハ此賃貸價格ニ依ル地租改正 ヲ最モ適當ナル方法ト考ヘテ茲ニ出シ タノデアルト云フコトハ、申上グルマ デモナインデゴザイマス
		○武田委員 大藏大臣ハ賃貸價格ハ最 モ適當ト信ジテ提案ヲシタノデアルト 云フ御辯明デアリマスガ、是ハ承ラナ クテモ承知致シテ居リマス、併ナガラ 是ガ善イカ惡イカト云フコトヲ御決定 ナク、其御確信ナクシテ斯様ナル御提 案ニナツタハ勿論考ヘテ居リマセヌ、 併ナガラ御提案ニナツタカラ必ズシモ 宣イトハ決定シナイ、ソレガ詰リ御相 談モノデアッテ、既ニ大藏大臣御自身ガ 私ノ申上ダタ如キコトヲ大體ニ於テ御 認ニナツタ以上ハ、純益課稅ニスル方ガ 善イカ惡イカト云フコトヲ、單ニ頭數 ノ一言ヲ以テ之ヲ一蹴シ去ラズシテ、 其利害得失ニ付テ大藏大臣ノ御意見ヲ 詳カニ承ルコトヲ得タイト思フノデア リマス、又左様ナル御説明ヲ下サルコ トハ當然ノコトデアルト、斯ウ思フノ デアリマス、幸ニ私ノ申上ダタコトヲ 御認メ下ヌタナラバ、此場合ニ於テ如何 ナル見地カラ斯様ナル御決心ニナツタ イト云フコトヲ御承認ニナル以上ハ、私
ハ既ニ前段ニ例ヲ以テ申上ダタ如ク、 第三種所得稅ニ於テ既ニサウ云フ議論 ガアッタ、併シ租稅理論ノ命ズル所ニ 隨ツテ綜合課稅ニスルト云フコトガ、 配當所得ヲ綜合課稅ニシテ非常ナ リマセウ、然ラバ今日モ勿論大藏大臣 ノ仰セノ如ク徵稅ノ手數ヲ省キ、隨テ 又徵稅費ヲ減ズルト云フコトニ向ツテ 御考慮ニナルト云フコトハ勿論當然ノ コトデアリマス、ソレニ向ツテハ何等ノ 異論ハナイ、併ナガラ國民ノ負擔ノ均 衡ト云フコト、租稅理論ノ是非ト云 ヲ、相綜合シテ何レガ宜イカト云フコ トヲ決定シテ始メテ此地租法案ノ是非 併ナガラ御提案ニナツタカラ必ズシモ 宣イトハ決定シナイ、ソレガ詰リ御相 談モノデアッテ、既ニ大藏大臣御自身ガ 私ノ申上ダタ如キコトヲ大體ニ於テ御 認ニナツタ以上ハ、純益課稅ニスル方ガ 善イカ惡イカト云フコトヲ、單ニ頭數 ノ一言ヲ以テ之ヲ一蹴シ去ラズシテ、 其利害得失ニ付テ大藏大臣ノ御意見ヲ 詳カニ承ルコトヲ得タイト思フノデア リマス、又左様ナル御説明ヲ下サルコ トハ當然ノコトデアルト、斯ウ思フノ デアリマス、幸ニ私ノ申上ダタコトヲ 御認メ下ヌタナラバ、此場合ニ於テ如何 ナル見地カラ斯様ナル御決心ニナツタ イト云フコトヲ御承認ニナル以上ハ、私	○井上國務大臣 賃貸價格ニ依ルガ宣 シイカ、或ハ從來ノ地價ニ依ルガ宣シ イカト云フヤウナ議論ハ、此前カラ度 度繰返サレテ居ル議論デアリマスカ、 地價ニ依ル地租法ト云フコトハ長ク日 シテ、ソレヲ單純ナ收益ニ依ツテ改正ス ルト云フコトヨリモ、私ハ道理ガアリ、 又歴史的ニソレノ方ガ宜シイト、斯ウ 考ヘテ居ルノデアリマス、細カイ議論 ハ又御承リマシテ私ノ議論ヲ申上ダテ モ宜シイノデアリマスガ、私ハ左様ニ 考ヘテ是マデ賃貸價格ノ調査ヲシテ居 ル、其方ガ最善ト考ヘテヤツタノデアリ ○武田委員 ドウモ大藏大臣ノ御説明 ガ私ノ御願シタ要領ニ嵌ツテ居ナイヤ ウニ思フノデアリマス、歷史上、沿革 上ノ話ト云フ御説モアリマスガ、ソレ ハ私ハ先程カラ繰返シテ申上ダル如 ク、昭和元年ニ賃貸價格調査法ト云フ コトガ定メラレテ、ソレニ依ツテ既ニ一 千萬圓ノ金ヲ掛ケテ御調べニナツタ、デ アルカラソレヲ其儘適用シタ方ガ宜イ ト考ヘテヤツタ云フ事柄デアラウト 思フノデアリマス、其事ニ付テハ私ハ 今此農民ト商工業者ノ負擔ノ、年ニ依 テ非常ナ軽減ノアル事實ヲ申上ダ、又 租稅理論ノ上カラ言ヒマシテモ、先般	
	イト思フノデアリマス	

私共卑見ヲ相當詳シク申上ゲテ見タノデアリマス、而シテ大藏大臣ハ今現ニナッタノデアリマス、然ラバ單ニ沿革上ノ關係ト云フヤウナコトデ其御説明ヲ御回避ニナルコトハナイト考ヘル、或ハ實行ノ點カラ言ツテ、高橋君ノ御質問上ゲタル所ノ純益ニ課稅スルト云フコトハドウデアルカ、手數ノ上ニ於テハ相當ノ手數ハアラウガ、併ナガラ營業収益稅ノ手數トサウ大シテ變ツタコトハナイ、所得稅ノ第三種ノ調査ト左程變ツタ手數デモナカラウト云フ考ヲ既ニ申上ゲテ居ルノデアリマス、ソレニ對シテ相當ナ御辯明ヲ下サラナケレバ私ノ質問ニハ相應シナインデアリマス

尙又私ガ先程申上ゲタルコトニ付テ大藏大臣ハ多少ノ誤解ガアツタ、賃貸價格ガ宜イカ地價ガ宜イカ、是モ勿論一ノ議論デアリマス、私ノ先日申上ゲタノ議論デアリマス、併シ高橋君ノ御質問申上ゲタノハサウデナインデアリマス、貨貸價格ガ宜イカ、譯デアリマス、貨貸價格ニ比シテ現在ノ税ヲ其儘用ヒテ——私ノ先日申上ゲタノハ、各地方ニ於テ非常ニ均衡ヲ失ツテ居ル事實ニ付テハ、土地增價稅ヲ新

タニ課シタ方ガ、其均衡ヲ救濟スル一助ニナリハシナイカト云フコトヲ御認ニ再吟味スルノ必要アルコトヲ御認ニナッタノデアリマス、然ラバ單ニ沿革上ノ關係ト云フヤウナコトデ其御説明ヲ御回避ニナルコトハナイト考ヘル、或ハ實行ノ點カラ言ツテ、高橋君ノ御質問上ゲタル所ノ純益ニ課稅スルト云フコトハドウデアルカ、現ニ本年若クハ明年ニコトハドウデアルカ、手數ノ上ニ於テハ相當ノ手數ハアラウガ、併ナガラ營業収益稅ノ手數トサウ大シテ變ツタコトハナイ、所得稅ノ第三種ノ調査ト左程變ツタ手數デモナカラウト云フ考ヲ既ニ申上ゲテ居ルノデアリマス、ソレニ對シテ相當ナ御辯明ヲ下サラナケレバ私ノ質問ニハ相應シナインデアリマス

尙又私ガ先程申上ゲタルコトニ付テ大藏大臣ハ多少ノ誤解ガアツタ、賃貸價格ガ宜イカ地價ガ宜イカ、是モ勿論一ノ議論デアリマス、私ノ先日申上ゲタノ議論デアリマス、併シ高橋君ノ御質問申上ゲタノハサウデナインデアリマス、貨貸價格ガ宜イカ、譯デアリマス、貨貸價格ニ比シテ現在ノ税ヲ其儘用ヒテ——私ノ先日申上ゲタノハ、各地方ニ於テ非常ニ均衡ヲ失ツテ居ル事實ニ付テハ、土地增價稅ヲ新

タニ課シタ方ガ、其均衡ヲ救濟スル一助ニナリハシナイカト云フコトヲ御認ニ再吟味スルノ必要アルコトヲ御認ニナッタノデアリマス、然ラバ單ニ沿革上ノ關係ト云フヤウナコトデ其御説明ヲ御回避ニナルコトハナイト考ヘル、或ハ實行ノ點カラ言ツテ、高橋君ノ御質問上ゲタル所ノ純益ニ課稅スルト云フコトハドウデアルカ、現ニ本年若クハ明年ニコトハドウデアルカ、手數ノ上ニ於テハ相當ノ手數ハアラウガ、併ナガラ營業収益稅ノ手數トサウ大シテ變ツタコトハナイ、所得稅ノ第三種ノ調査ト左程變ツタ手數デモナカラウト云フ考ヲ既ニ申上ゲテ居ルノデアリマス、ソレニ對シテ相當ナ御辯明ヲ下サラナケレバ私ノ質問ニハ相應シナインデアリマス

尙又私ガ先程申上ゲタルコトニ付テ大藏大臣ハ多少ノ誤解ガアツタ、賃貸價格ガ宜イカ地價ガ宜イカ、是モ勿論一ノ議論デアリマス、私ノ先日申上ゲタノ議論デアリマス、併シ高橋君ノ御質問申上ゲタノハサウデナインデアリマス、貨貸價格ガ宜イカ、譯デアリマス、貨貸價格ニ比シテ現在ノ税ヲ其儘用ヒテ——私ノ先日申上ゲタノハ、各地方ニ於テ非常ニ均衡ヲ失ツテ居ル事實ニ付テハ、土地増價稅ヲ新

タニ課シタ方ガ、其均衡ヲ救濟スル一助ニナリハシナイカト云フコトヲ御認ニ再吟味スルノ必要アルコトヲ御認ニナッタノデアリマス、然ラバ單ニ沿革上ノ關係ト云フヤウナコトデ其御説明ヲ御回避ニナルコトハナイト考ヘル、或ハ實行ノ點カラ言ツテ、高橋君ノ御質問上ゲタル所ノ純益ニ課稅スルト云フコトハドウデアルカ、現ニ本年若クハ明年ニコトハドウデアルカ、手數ノ上ニ於テハ相當ノ手數ハアラウガ、併ナガラ營業収益稅ノ手數トサウ大シテ變ツタコトハナイ、所得稅ノ第三種ノ調査ト左程變ツタ手數デモナカラウト云フ考ヲ既ニ申上ゲテ居ルノデアリマス、ソレニ對シテ相當ナ御辯明ヲ下サラナケレバ私ノ質問ニハ相應シナインデアリマス

尙又私ガ先程申上ゲタルコトニ付テ大藏大臣ハ多少ノ誤解ガアツタ、賃貸價格ガ宜イカ地價ガ宜イカ、是モ勿論一ノ議論デアリマス、私ノ先日申上ゲタノ議論デアリマス、併シ高橋君ノ御質問申上ゲタノハサウデナインデアリマス、貨貸價格ガ宜イカ、譯デアリマス、貨貸價格ニ比シテ現在ノ税ヲ其儘用ヒテ——私ノ先日申上ゲタノハ、各地方ニ於テ非常ニ均衡ヲ失ツテ居ル事實ニ付テハ、土地増價稅ヲ新

タニ課シタ方ガ、其均衡ヲ救濟スル一助ニナリハシナイカト云フコトヲ御認ニ再吟味スルノ必要アルコトヲ御認ニナッタノデアリマス、然ラバ單ニ沿革上ノ關係ト云フヤウナコトデ其御説明ヲ御回避ニナルコトハナイト考ヘル、或ハ實行ノ點カラ言ツテ、高橋君ノ御質問上ゲタル所ノ純益ニ課稅スルト云フコトハドウデアルカ、現ニ本年若クハ明年ニコトハドウデアルカ、手數ノ上ニ於テハ相當ノ手數ハアラウガ、併ナガラ營業収益稅ノ手數トサウ大シテ變ツタコトハナイ、所得稅ノ第三種ノ調査ト左程變ツタ手數デモナカラウト云フ考ヲ既ニ申上ゲテ居ルノデアリマス、ソレニ對シテ相當ナ御辯明ヲ下サラナケレバ私ノ質問ニハ相應シナインデアリマス

○武田委員 大藏大臣ノ仰セハ、賃貸價格ト云フモノモ收益ヲ見ナイ譯ハナノデアル、即チ事實ニ於テ小作料ニハアルマイト云フ意味デ御質問申上ゲタバ、租稅理論ノ上ニ於テ斯様ナル根拠ニ——實際上ノ便宜カラ言ウナラバ

長イ間其環境ニ順應スルヤウニ出來テ
居ルノデアリマス、故ニ形ノ表面カラ
見マスルナラバ、非常ナ不平均ニナッテ
居リマスルケレドモ、既ニ六十年以上
ト云フモノハ此地價ト云フモノガ行ハ
レタ結果トシテ、農民ノ經濟機構ト云
フモノハソレニ順應スルヤウニ出來テ
居ルカラ、今日ノ實際カラ見ルト云フ
ト必ズシモ不公平トハ言ヘナイデハア
ルマイカ、更ニ尙ホ併シ年々ソレハ公
平ニナッテ居ルカト言ヘバ、必ズシモサ
ウハ言ヘナイ、即チ賣買地價ノ相違ニ
依ツテソレハ變更サレテ居ル、機構ハ實
際ノ狀況ニ順應シ、全體ノ狀況ニ順應
ヲ得テ居ルト云フコトハ申上ゲ兼ネマ
スガ、多少ノ不均衡ノ點ハ、將來又時勢
ノ變遷ニ從ツテ、其負擔ノ均衡ニ變更ヲ
生ズルヤウナ事柄ニ取ツテハ、直接課稅
ヲ適用スルナラバ、最モ其均衡ヲ保チ得
ルヤウニナルデハアリマスマイカト云
フ議論ヲ私ハ申上ゲタノデアリマス、
故ニ此二點ニ取ツテ、即チ之ヲ明白ニス
ル爲ニ改メテ申上ゲルナラバ、唯納稅
者ノ數ガ多イト云フ實際上ノ不便ガ多
少アルト云フ事ノミヲ以テ之ヲ一蹴ス
ルニハ、極メテ大藏大臣ノ今マデノ御
答辯デハ不十分デアルト私ハ思フノデ
アリマスガ、其點ニ向ツテ、今大藏大臣
ノ最初ニ御話ニナリマシタル所ノ納稅

者ノ數ガ非常ニ多クテ調査ガ不便デア
ルガ、絕對ニ不可能デナイト云フコト
ヲ御認ニナッテ居ル以上ハ、要スルニ比
居ルカト、其點ヲ唯申上ゲマシタ次第デア
ト云フコトガ出來ルノデアレバ此問題ハ
較上ノ問題デアリマシテ、第三種所得
税ノ點カラ申シマシテモ、營業稅ノ實
際ノ調查ノ上カラ見マシテモ、何等地
租ヲ純益課稅ニシタ所デ、手數ニ於テ
サウ超ユベカラザル所ノ困難ガ其間ニ
アリトハ私ハ思ハナイ、其點ニ向ツテ御
説明ヲ——若シサウデナイト仰シャル
ナラバ、其點ニ向ツテノ御説明ヲ承リタ
イ、サウシテ又私ノ申上ゲマシタ事柄
ニ取ツテハサウデハナイ、決シテ今日ノ
地價ハ長イ間ノ變遷ニ於テ農民ノ經濟
機構ハ、ソレニ適當ニオ前ノ考ヘテ居
ルヤウニ順應シテ居ラナイト云フコト
ナラバ、又其御説明ヲ承リタイノデア
リマスガ、ソレニ付キ武田サンノ御質
問ノ中ニ、自作農ノ免稅ニ依ツテ、地租
ヲ納付シナイモノハ數百萬人アルカラ
シテ、隨テ地租ヲ納付スル人員ハ非常
ニサウ多クナラヌ結果ニナッテ、隨テ其
純益ヲ調査スルト云フコトモ、左マデ
困難デナイデハナイカト云フヤウナ御
話ガゴザイマシタガ、先回大藏大臣ガ
致シマセズ、社會ノ狀態ハ非常ニ變遷
シマシタ、全體ノ變遷デハナシニ、地
方的ニ變ツタ變遷ヲ非常ニ致シテ居リ
マス、ソレニ拘ラズ地價ヲ其儘致シマ
出シテ居ルノデアリマス、ソレハ自作
農ノ方デ數百萬人ガ免稅ニナルノニ、
ガアルト云フコトハ幾ラモ證明ガ出來
ルノデアリマシテ、今度貨貸價格ヲ調
査致シマシテ、從來ノ地價ト比較致シ
マシテ見ルト、餘程其處ニ違ツテ居ル點
ガアリマス、ソレカラ納稅者ノ數ノコ
トハ絶對的トハ私ハ申シテ居リマセ
ノ最初ニ御話ニナリマシタル所ノ納稅

者ノ數ガ非常ニ多クテ調査ガ不便デア
ルガ、絕對ニ不可能デナイト云フコト
ヲ考ヘマス時ハ、其便宜不便宜ト云フ
コトハ、徵稅技術ノ上カラ見テハ餘程
配當ヲ計算シテ居ルデハナイカ、サウ
重要ニ考ヘナケレバナラヌノデアリマ
シテ、其點ヲ唯申上ゲマシタ次第デア
ト云フコトハナコトデハナイカト云フヤ
アリトハ私ハ思ハナイ、其點ニ向ツテ御
説明ヲ申上ゲテモ差支アリマセヌ
ナラバ、其點ニ向ツテノ御説明ヲ承リタ
イ、サウシテ又私ノ申上ゲマシタ事柄
ニ取ツテハサウデハナイ、決シテ今日ノ
地價ハ長イ間ノ變遷ニ於テ農民ノ經濟
機構ハ、ソレニ適當ニオ前ノ考ヘテ居
ルヤウニ順應シテ居ラナイト云フコト
ナラバ、又其御説明ヲ承リタイノデア
リマスガ、ソレニ付キ武田サンノ御質
問ノ中ニ、自作農ノ免稅ニ依ツテ、地租
ヲ納付シナイモノハ數百萬人アルカラ
シテ、隨テ地租ヲ納付スル人員ハ非常
ニサウ多クナラヌ結果ニナッテ、隨テ其
純益ヲ調査スルト云フコトモ、左マデ
困難デナイデハナイカト云フヤウナ御
話ガゴザイマシタガ、先回大藏大臣ガ
致シマセズ、社會ノ狀態ハ非常ニ變遷
シマシタ、全體ノ變遷デハナシニ、地
方的ニ變ツタ變遷ヲ非常ニ致シテ居リ
マス、ソレニ拘ラズ地價ヲ其儘致シマ
出シテ居ルノデアリマス、ソレハ自作
農ノ方デ數百萬人ガ免稅ニナルノニ、
ガアルト云フコトハ幾ラモ證明ガ出來
ルノデアリマシテ、今度貨貸價格ヲ調
査致シマシテ、從來ノ地價ト比較致シ
マシテ見ルト、餘程其處ニ違ツテ居ル點
ガアリマス、ソレカラ納稅者ノ數ノコ
トハ絶對的トハ私ハ申シテ居リマセ
ノ最初ニ御話ニナリマシタル所ノ納稅

者ノ數ガ非常ニ多クテ調査ガ不便デア
ルガ、絕對ニ不可能デナイト云フコト
ヲ考ヘマス時ハ、其便宜不便宜ト云フ
コトハ、徵稅技術ノ上カラ見テハ餘程
配當ヲ計算シテ居ルデハナイカ、サウ
重要ニ考ヘナケレバナラヌノデアリマ
シテ、其點ヲ唯申上ゲマシタ次第デア
ト云フコトハナコトデハナイカト云フヤ
アリトハ私ハ思ハナイ、其點ニ向ツテ御
説明ヲ申上ゲテモ差支アリマセヌ
ナラバ、其點ニ向ツテノ御説明ヲ承リタ
イ、サウシテ又私ノ申上ゲマシタ事柄
ニ取ツテハサウデハナイ、決シテ今日ノ
地價ハ長イ間ノ變遷ニ於テ農民ノ經濟
機構ハ、ソレニ適當ニオ前ノ考ヘテ居
ルヤウニ順應シテ居ラナイト云フコト
ナラバ、又其御説明ヲ承リタイノデア
リマスガ、ソレニ付キ武田サンノ御質
問ノ中ニ、自作農ノ免稅ニ依ツテ、地租
ヲ納付シナイモノハ數百萬人アルカラ
シテ、隨テ地租ヲ納付スル人員ハ非常
ニサウ多クナラヌ結果ニナッテ、隨テ其
純益ヲ調査スルト云フコトモ、左マデ
困難デナイデハナイカト云フヤウナ御
話ガゴザイマシタガ、先回大藏大臣ガ
致シマセズ、社會ノ狀態ハ非常ニ變遷
シマシタ、全體ノ變遷デハナシニ、地
方的ニ變ツタ變遷ヲ非常ニ致シテ居リ
マス、ソレニ拘ラズ地價ヲ其儘致シマ
出シテ居ルノデアリマス、ソレハ自作
農ノ方デ數百萬人ガ免稅ニナルノニ、
ガアルト云フコトハ幾ラモ證明ガ出來
ルノデアリマシテ、今度貨貸價格ヲ調
査致シマシテ、從來ノ地價ト比較致シ
マシテ見ルト、餘程其處ニ違ツテ居ル點
ガアリマス、ソレカラ納稅者ノ數ノコ
トハ絶對的トハ私ハ申シテ居リマセ
ノ最初ニ御話ニナリマシタル所ノ納稅

者ノ數ガ非常ニ多クテ調査ガ不便デア
ルガ、絕對ニ不可能デナイト云フコト
ヲ考ヘマス時ハ、其便宜不便宜ト云フ
コトハ、徵稅技術ノ上カラ見テハ餘程
配當ヲ計算シテ居ルデハナイカ、サウ
重要ニ考ヘナケレバナラヌノデアリマ
シテ、其點ヲ唯申上ゲマシタ次第デア
ト云フコトハナコトデハナイカト云フヤ
アリトハ私ハ思ハナイ、其點ニ向ツテ御
説明ヲ申上ゲテモ差支アリマセヌ
ナラバ、其點ニ向ツテノ御説明ヲ承リタ
イ、サウシテ又私ノ申上ゲマシタ事柄
ニ取ツテハサウデハナイ、決シテ今日ノ
地價ハ長イ間ノ變遷ニ於テ農民ノ經濟
機構ハ、ソレニ適當ニオ前ノ考ヘテ居
ルヤウニ順應シテ居ラナイト云フコト
ナラバ、又其御説明ヲ承リタイノデア
リマスガ、ソレニ付キ武田サンノ御質
問ノ中ニ、自作農ノ免稅ニ依ツテ、地租
ヲ納付シナイモノハ數百萬人アルカラ
シテ、隨テ地租ヲ納付スル人員ハ非常
ニサウ多クナラヌ結果ニナッテ、隨テ其
純益ヲ調査スルト云フコトモ、左マデ
困難デナイデハナイカト云フヤウナ御
話ガゴザイマシタガ、先回大藏大臣ガ
致シマセズ、社會ノ狀態ハ非常ニ變遷
シマシタ、全體ノ變遷デハナシニ、地
方的ニ變ツタ變遷ヲ非常ニ致シテ居リ
マス、ソレニ拘ラズ地價ヲ其儘致シマ
出シテ居ルノデアリマス、ソレハ自作
農ノ方デ數百萬人ガ免稅ニナルノニ、
ガアルト云フコトハ幾ラモ證明ガ出來
ルノデアリマシテ、今度貨貸價格ヲ調
査致シマシテ、從來ノ地價ト比較致シ
マシテ見ルト、餘程其處ニ違ツテ居ル點
ガアリマス、ソレカラ納稅者ノ數ノコ
トハ絶對的トハ私ハ申シテ居リマセ
ノ最初ニ御話ニナリマシタル所ノ納稅

出サレマシタ時ニモ、當時ノ大藏大臣ガ是ハ地租ノ課稅標準トスル爲ニ此法案ヲ議會ニ提出シタ、サウシテ其時ニ大口サント濱口大藏大臣トノ間ニ非常ニ多クノ問答ヲ重ねテ居ラレルノデアリマスガ、其結果大藏大臣ハ、此地租ヲ貨貸價格徴收スルト云フコトハ事實上ノ可能、不可能ノ問題デナシニ、理論上ノ今日ニ於テハ一番正シイト言ヒマスカ、一番良イ方法デアルト云フノデ此問題ハ進ンデ參ッタノデゴザイマスカラ、必ズシモ手數ノ點バカリヲ申上ゲテ居ル譯デハ勿論ナイノデゴザイマス

○武田委員 只今政府委員ノ御説明ニ於テ私ノ誤解ヲ多少解イタコトヲ感謝致シマス、最初大藏大臣ハ地租ノ納稅者ハ千萬人ト仰シヤッタノデ、私ハ免稅點以下ノモノモ當然ソレニ含ンデ居ルモノト考ヘテ居ツタコトハ、是ハ私ノ誤解デアリマシタ、其點ハ能ク分リマシタ、併シ今政府委員ノ御話ノ、此前ノ貨貸價格調査法ノ時ニ色々ナル議論ガアツタ云フコトヲ承リマシタガ、私ハ其當時ノ委員會ノ速記録ヲ詳細ニ調べマセヌカラ、茲ニ今斷言ハ致シマセヌ認ニナツタ以上ハ、是等ニ向ツテ詳細ノ前ノ貨貸價格調査法ノ提出ノ際、時ノ大藏大臣濱口サンノ御説明ニハ、地租ノ課稅ニ付テハ色々ナル方法ガアル、或

ハ賣買價格ニ課稅スルト云フ方法モアレバ、從來ノヤウナ地價ニ課稅スル方法モアル、又貨貸價格ニ課稅スル云フヤウナ方法モアル、ケレドモ貨貸價格ハ徵稅ノ便宜、一番都合ガ宜シイカ人調ベレバ宜イト云フモノデハナイノラサウスルノデアルト云フコトヲ詳細ニ説明ニナツテ居ルノデアリマス、即チ此前ノ提案者タル濱口サンノ意見ハ、スルト云フノニハ、四百圓以下ヲモ調査稅理論上是ガ宜イト云フ説明ハ毫モヒナノデアリマス、單ニ便宜ノ爲ニ斯ナインデアルト云フナノ便利主義ニ立脚シテ居ルト云フコトハ、其當時ノ説明ヲ見レバ十分ニ分ルノデアリマス、私ガ先般其事ヲ申上ゲタ時ニハ、其濱口當時ノ大藏大臣ノ説明ノ演説ノ筆記ヲ此處ニ持ツテ來テ、ソレニ據テ申上ゲタノデアリマス、故ニ私ハ既ニ此貨貸價格ガ宜イカ、地價ガ宜イカ、或ハ純益課稅ガ宜イカト云フ、租稅理論上ノ問題ヲ決定サレタ云フモノヲ非常ニ被ツテ居ル、先程モ申上ゲタ如ク、其時ニハ或ハ左テ、ソレニ目立タナカッタカモ知レヌケレドモ、本年ノ如ク米價ニ激變ヲ來シタ場所、合ニ於テハ、實ニ農民ハ慘澹タルモノデアル、全然納メルコトノ出來ヌ状態ル如クニ政府委員ノ仰シヤルコトハ、ニ在ルノデアリマス、全然収益ノ無イシマシテモ、少クトモ今井上大藏大臣ノ先程ノ私ノ申上ゲタル點ニ向ツテ、今日ノ所之ヲ再議スルノ必要アルコトヲ御シマシテモ、左様致シマシテ其當時ノ濱口大藏大臣ノ答ヘラレマシタコトニ付テ、此ノ事實上ノ問題ハ何レニ致シマシテモ、少クトモ今井上大藏大臣ノ所之ヲ再議スルノ必要アルコトヲ御ケレドモ、先般申上ゲマシタ如ク、此モ先程ノ私ノ申上ゲタル點ニ向ツテ、今日ノ先程ノ私ノ申上ゲタル點ニ向ツテ、今日ケレバナラヌト云フヤウナ、實ニ矛盾シナインデアルカト云フ同ジ御質問ガゴザイマス、左様致シマシテ其當時ノ濱口大藏大臣ノ答ヘラレマシタコトハ、非常ニ長ウゴザイマスガ、私ガ此處デソレヲ要約シテ申シマスレバ、當時ノ濱口大藏大臣ノ考ト致シマシテハ、地租ト云フモノハ申上ゲルマデモナイコトデアリマスガ、是ハ物稅デゴザイマシテ、擔稅力ト云フモノヲ測ルノニ所得ノミニ依ツテ擔稅力ヲ測ルト云フコトハ、財政上ノ根本カラ考ヘマシテ不十分デアツテ、所得ノ外ニ財產ト云ヒマスカ、其物ト云フモノヲモヤハリ擔稅力

益稅ノ點ニ取ツテ考ヘテ見マシテモ、四百圓以上ノ免稅點ヲ認メルト云フコトニ取ツテモ、決シテ今日營業収益稅ノ納稅者ガ九十五萬人ダカラ、九十五萬人調ベレバ宜イト云フモノデハナイノラザル程ノ困難ガアルト云フ事實ヲ、モウ少シク詳細ニ承リタイノデアリマス、澤山ノ營業者ヲ總テ調上ス

○青木政府委員 先程私ガ申上ゲマシタコトハ、或ハ申上ゲ方ガ悪カッタカモ知レマセヌガ、此地租ノ課稅標準ヲ純益ニシナインデ貨貸價格ニスルト云フコトニ付テ、此ノ前貨貸價格調査法ノ純益ニシナインデ貨貸價格ニスルト云フコトニ付テ、此ノ前貨貸價格調査法ノ當時、大口サント濱口大藏大臣トノ間ニ幾回カ問答ヲ重ねテ居ラレマス、此處ニ速記録ヲ持參シテ居リマスガ、其當時ニ於キマシテモ大口サンカラ、營業収益稅ハ純益ヲ課稅標準ニ改メタノニ、何ガ故ニ此地租ノ方ハ純益課稅ニシナインデアルカト云フ同ジ御質問ガゴザイマス、左様致シマシテ其當時ノ濱口大藏大臣ノ答ヘラレマシタコトハ、非常ニ長ウゴザイマスガ、私ガ此處デソレヲ要約シテ申シマスレバ、當時ノ濱口大藏大臣ノ考ト致シマシテハ、地租ト云フモノハ申上ゲルマデモナイコトデアリマスガ、是ハ物稅デゴザイマシテ、擔稅力ト云フモノヲ測ルノニ所得ノミニ依ツテ擔稅力ヲ測ルト云フコトハ、財政上ノ根本カラ考ヘマシテ不十分デアツテ、所得ノ外ニ財產ト云ヒマスカ、其物ト云フモノヲモヤハリ擔稅力

<p>ノ標準ニシナケレバナリマセヌ、日本ノ稅制ハ所得稅ヲ直接稅ノ根幹ト致シマシテ、其周圍ニ地租、營業收益稅及び資本利子稅、家屋稅ヲ補完稅ト致シテ居リマス、所得稅ト云フモノハ成程所得ノ有無ニ依ツテ或ハ稅ヲ取り、或ハ稅ヲ取ラナイノデアリマシテ、是ハ日本ノ直接稅ノ根幹ヲ爲シテ居ルノデアリマスガ、其周圍ニアリマス補完稅ニ付キマシテハ、所得ヲ標準ニスルノデハナクシテ、今ノ地租ニ付テハ土地ヲ所有スルト云フ事實、即チ其物的方面カラ擔稅力ヲ見ヤウト云フノデ、之ヲ補完稅ト致シテ居リマスガ、尤モ補完稅デアリマスカラ、所得稅ノヤウニ租稅ノ直接稅體系ノ根幹トシテ居ルノデハアリマセヌカラ、ソレハ要スルニ附ケタリノモノデアリマスガ、附ケタリノモノトシテハ土地ヲ所有スル事實、即チ物質方面カラ考ヘマシテ、之ヲ以テ擔稅力ノ標準トシテ居ル、ソレデアリマスカラシテ、先日大藏大臣ノ御答辯ニナリマシタヤウニ、非常ナ大キナ富豪ガ非常ナ大キナ土地ヲ持ツテ居リマシテ、何等ソレカラ所得ヲ生ジナイ時デモ、之ニ對シテ地租ヲ取ルト云フコトハ、補完稅タル地稅ノ性質トシテハ當然ナコトデアルト云フ考カラ致シテ、地租ノ課稅標準ハ純益ニ依ラナイト云フコトガ宜シイト云フノガ、</p>	<p>當時ノ濱口大藏大臣ノ御答辯デゴザイ ○武田委員 私ハ成ベク質問ノ趣旨ヲ明カニスル爲ニ、今前ノ大藏大臣デアラレマシタ濱口サンノ御意見ト、政府委員ヨリ御紹介ニナツタ御意見ト、井上大藏大臣モ同様ナ御見地カラ此提案ヲサレタモノデアリマセウカドウカ、先以テ其點ヲ伺ヒマス。</p>
<p>○武田委員 左様ニ致シマスルト云フト、私ハソレニ向ツテ尙ホ多クノ疑問ヲ持ツテ居ルノデアリマス、今政府委員カラ御紹介ニナツタ濱口サンノ御意見ト議論デアリマス、一應租稅理論トシテハ尤ノ次第ノ點モアルト私モ承知致シテ居ルノデアリマス、是ハ此前ノ營業稅ノ直接稅體系ノ根幹トシテ居ルノデアリマス、然ラバ營業收益稅ガ斯様現レントシテ居ル、現ニ現レテ居ルノデアリマス、然ラバ營業稅ト同一ノ方法ヲ執ツテ惡イトナ理由デ改正サレタナラバ、ソレト同云フ結論ニナリマセウカ、私ハ此點ガ了解ニ苦シムノデアリマス、尙ホ今政</p>	<p>ノ營業稅ト云フノハ、實際ニ於テ營業ニ收益ノナイ場合モ課稅サレル機會ガ屢アル、租稅理論上ハ免モ角トシテモ、實際上ニ於テハ非常ニ營業者ガ困難スル場合ガアルト云フコトカラ、此純益ニ課稅スルコトニ變更サレタノデアリマス、斯様ナルコトヲ假ニ認ムルテ致シマスルナラバ、此貨貸價格ハ現ニ同様ナ結果ヲ先程來申上ゲテ居ルヤウニ現シテ居ルデハアリマセヌカ、即チ本年ノ如キハ農民ハ全然純益ガナインデアリマス、米價ハ生產費ヲ割ッテモ貨貸價格ト致シマスナラバ、ドウシ居ルノデアリマス、斯様ナ場合ニ於テアモ、是ハ納稅ヲシナケレバナラス、アリマス、一體附加稅ト云フモノハ其名ノ如ク極メテ附加的ノモノデナケレバナラヌノニ、日本本稅ヨリ附加稅ノ方居ルノデアリマス、斯様ナ場合ニ於テアモ、是ハ納稅ヲシナケレバナラス、アリマス、一體附加稅ト云フヨリハ、寧</p>
<p>加稅タル地方稅ノ方ハ國稅ノ倍モアルデハアリマセヌカ、元來租稅ノ理論ヲ考ヘル上ニ於テハ、其負擔ノ歸著點ヲシテ居ルノデアル、併ナガラ今日地租ノ負擔ニ取ツテ考ヘル場合ニ於テハ、地租ハ國稅ニ適サヌト云フヨリハ、寧ロ日本ノ實際ニ於テハ地租ハ國稅ニアラズシテ、地方稅デアルト云フ事實ヲ示スモノデハアリマセヌカ、然ラバ地租ノ負擔ニ取ツテ考ヘル場合ニ於テハ、トシテ如何ナル利害休戚ヲ國民ニ與ヘルカト云フコトヲ多ク考慮シナケレバナラヌモノデアルト私ハ思フノデアリマス</p>	<p>斯様ナ見地カラ考ヘテ見マスルト云シテ同様ナ純所得ニ課稅スルコトハ、補完稅ノ意味ニ於テ租稅理論上穩當ヲ缺クデナイカト云フ議論ガ既ニアッタノデアリマス、ソレハ幾多ノ議論ノ結果ニナリマセヌガ、國民ノ負擔ノ實際ハドウナツテ居ルカ、地租ハ國稅ノ實際ハドウナツテ居ルカ、地租ハ國稅ノ實際カラ考ヘテ見マスルナラバ、其附</p>

ス、即チ是ハ寧ロ純益主義ニ依ツテ課稅スペキ性質ノモノデアラウト私ハ思フノデアリマス、サウ致シマスト云フト、今日ノ地租ヲ如何様ナル租稅理論ノ主義ニ從ツテ改正ヲシタ方ガ宜イカト云フヤウナコトヲ論ズルニ當リマシテハ、其最モ國民ノ負擔ノ歸著スル所多イモノ、即チ附加稅ニ取ツテ先ヅ考ヘテ見ナケレバナラヌノデアリマス、然ルニ今政府委員ノ御紹介ニナツタ濱口サンノ意見ノヤウナ考デ、是ハ物稅デアルカラ已ムヲ得ナイノデアルウナ御議論デ、此重大ナ問題ヲ御決定ニナルト云フコトハ、私ニハドウシテモ納得ガ出來ナイノデアリマス、此點ニ向ツテ是ハ根本的ノ議論デアリマスカラ、何卒大藏大臣カラ御意見ノアル○井上國務大臣只今ノ武田君ノ御議論ハ餘程根本的ノ議論デアリマシテ、地租ニ對スル附加稅ガ非常ニ多イ、隨テソレガ國稅トシテ不適當ナ稅トモ見テ、私ハ此點ダケハ承ツテ置カナケレラレルト云フヤウナ御説デアリマシタガ、サウ云フ根本ノ意見ノ相違ヲ申述ベル必要モナインデアリマセウガ、其事實ヲ以テ直チニ地租ガ國稅ニ不適當デ、地方ニ委讓スベシト云フ議論ニハ、私ハ贊成致サナイノデアリマス、ソレハ地方稅ノ附加稅ガ多過ギルト云フヤ

考ヘテ見ナケレバナラヌノデアリマス、然ルニ今政府委員ノ御紹介ニナツタ濱口サンノ意見ノヤウナ考デ、是ハ物稅デアルカラ已ムヲ得ナイノデアルウナ御議論デ、此重大ナ問題ヲ御決定ニナルト云フコトハ、私ニハドウシテモ納得ガ出來ナイノデアリマス、此點ニ向ツテ是ハ根本的ノ議論デアリマスカラ、何卒大藏大臣カラ御意見ノアル○井上國務大臣只今ノ武田君ノ御議論ハ餘程根本的ノ議論デアリマシテ、地租ニ對スル附加稅ガ非常ニ多イ、隨テソレガ國稅トシテ不適當ナ稅トモ見テ、私ハ此點ダケハ承ツテ置カナケレラレルト云フヤウナ御説デアリマシタガ、サウ云フ根本ノ意見ノ相違ヲ申述ベル必要モナインデアリマセウガ、其事實ヲ以テ直チニ地租ガ國稅ニ不適當デ、地方ニ委讓スベシト云フ議論ニハ、私ハ贊成致サナイノデアリマス、ソレハ地方稅ノ附加稅ガ多過ギルト云フヤ

考ヘテ見ナケレバナラヌノデアリマス、然ルニ今政府委員ノ御紹介ニナツタ濱口サンノ意見ノヤウナ考デ、是ハ物稅デアルカラ已ムヲ得ナイノデアルウナ御議論デ、此重大ナ問題ヲ御決定ニナルト云フコトハ、私ニハドウシテモ納得ガ出來ナイノデアリマス、此點ニ向ツテ是ハ根本的ノ議論デアリマスカラ、何卒大藏大臣カラ御意見ノアル○井上國務大臣只今ノ武田君ノ御議論ハ餘程根本的ノ議論デアリマシテ、地租ニ對スル附加稅ガ非常ニ多イ、隨テソレガ國稅トシテ不適當ナ稅トモ見テ、私ハ此點ダケハ承ツテ置カナケレラレルト云フヤウナ御説デアリマシタガ、サウ云フ根本ノ意見ノ相違ヲ申述ベル必要モナインデアリマセウガ、其事實ヲ以テ直チニ地租ガ國稅ニ不適當デ、地方ニ委讓スベシト云フ議論ニハ、私ハ贊成致サナイノデアリマス、ソレハ地方稅ノ附加稅ガ多過ギルト云フヤ

考ヘテ見ナケレバナラヌノデアリマス、然ルニ今政府委員ノ御紹介ニナツタ濱口サンノ意見ノヤウナ考デ、是ハ物稅デアルカラ已ムヲ得ナイノデアルウナ御議論デ、此重大ナ問題ヲ御決定ニナルト云フコトハ、私ニハドウシテモ納得ガ出來ナイノデアリマス、此點ニ向ツテ是ハ根本的ノ議論デアリマスカラ、何卒大藏大臣カラ御意見ノアル○井上國務大臣只今ノ武田君ノ御議論ハ餘程根本的ノ議論デアリマシテ、地租ニ對スル附加稅ガ非常ニ多イ、隨テソレガ國稅トシテ不適當ナ稅トモ見テ、私ハ此點ダケハ承ツテ置カナケレラレルト云フヤウナ御説デアリマシタガ、サウ云フ根本ノ意見ノ相違ヲ申述ベル必要モナインデアリマセウガ、其事實ヲ以テ直チニ地租ガ國稅ニ不適當デ、地方ニ委讓スベシト云フ議論ニハ、私ハ贊成致サナイノデアリマス、ソレハ地方稅ノ附加稅ガ多過ギルト云フヤ

考ヘテ見ナケレバナラヌノデアリマス、然ルニ今政府委員ノ御紹介ニナツタ濱口サンノ意見ノヤウナ考デ、是ハ物稅デアルカラ已ムヲ得ナイノデアルウナ御議論デ、此重大ナ問題ヲ御決定ニナルト云フコトハ、私ニハドウシテモ納得ガ出來ナイノデアリマス、此點ニ向ツテ是ハ根本的ノ議論デアリマスカラ、何卒大藏大臣カラ御意見ノアル○井上國務大臣只今ノ武田君ノ御議論ハ餘程根本的ノ議論デアリマシテ、地租ニ對スル附加稅ガ非常ニ多イ、隨テソレガ國稅トシテ不適當ナ稅トモ見テ、私ハ此點ダケハ承ツテ置カナケレラレルト云フヤウナ御説デアリマシタガ、サウ云フ根本ノ意見ノ相違ヲ申述ベル必要モナインデアリマセウガ、其事實ヲ以テ直チニ地租ガ國稅ニ不適當デ、地方ニ委讓スベシト云フ議論ニハ、私ハ贊成致サナイノデアリマス、ソレハ地方稅ノ附加稅ガ多過ギルト云フヤ

考ヘテ見ナケレバナラヌノデアリマス、然ルニ今政府委員ノ御紹介ニナツタ濱口サンノ意見ノヤウナ考デ、是ハ物稅デアルカラ已ムヲ得ナイノデアルウナ御議論デ、此重大ナ問題ヲ御決定ニナルト云フコトハ、私ニハドウシテモ納得ガ出來ナイノデアリマス、此點ニ向ツテ是ハ根本的ノ議論デアリマスカラ、何卒大藏大臣カラ御意見ノアル○井上國務大臣只今ノ武田君ノ御議論ハ餘程根本的ノ議論デアリマシテ、地租ニ對スル附加稅ガ非常ニ多イ、隨テソレガ國稅トシテ不適當ナ稅トモ見テ、私ハ此點ダケハ承ツテ置カナケレラレルト云フヤウナ御説デアリマシタガ、サウ云フ根本ノ意見ノ相違ヲ申述ベル必要モナインデアリマセウガ、其事實ヲ以テ直チニ地租ガ國稅ニ不適當デ、地方ニ委讓スベシト云フ議論ニハ、私ハ贊成致サナイノデアリマス、ソレハ地方稅ノ附加稅ガ多過ギルト云フヤ

税理論一片デ申シマスナラバ、營業収益税ト云フコトニモ缺點ガアルノデアガ既ニ純益課稅ニサレタ以上ハ、地租モ亦純益課稅ニシテナラナイト云フ根據ハ何處カラ出ルノデアリマセウカト云フコトヲ承テ居ルノデアリマス

○井上國務大臣 私ハ御答申上ゲタ積リデアリマシタガ、何故ニ純益課稅ニシテ悪イカ、斯ウ云フコトヲ申上ゲルヨリモ、地租ハ物的課稅デアツテ營業収益税ト相對シテ、今日ノ如ク賃貸價格ヲ以テヤル方ガ、總テノ稅ノ系統的、總テノ事情カラシテ適當ダト考ヘタノデアリマス、アナタノ言ハレル如ク、之ヲ假ニ純益ト云フコトニ改メテ行キマスコトモ、先刻申上ゲタ如ク納稅者ノ多イ點カラ云ツテモ絶對不可能ニ、總テノ事情カラシテ適當ダト考ヘタノデアリマス、アナタノ言ハレル如ク、之ヲ假ニ純益ト云フコトニ改メテ行キマスコトモ、先刻申上ゲタ如ク納稅者ノ多イ點カラ云ツテモ絶對不可能ニ、總テノ事情カラシテ適當ダト考ヘタノデアリマス、ソレハ一ツノ議論デアリマス、併シ吾々ハ地租ハ補完稅トシテ、物的ノ稅トシテ、此物ニ依ル方ガ總テノ事情ニ於テ宣シイ、斯ウ考ヘタノデアリマス、善イ惡イト云フコトノ御議論ハ武田君ノ言ハレル如ク、純益ニ依テ之ヲヤツテ見ルト云フコトモ一案デアリマセウガ、ソレハ私等ハ適當トシナイ、即チ今日茲ニ提案シタ方ガ最モ適當ナモノデアルト考ヘテ提案シタノデアリマス

○武田委員 是レ以上申上ゲテモ或ハ
○井上國務大臣 先刻私ガ申上ゲタ如
意見ノ相違ト云フヤウニ仰シヤラレル
カモ知レマセヌガ、更ニ一言承ツテ置
キタイコトハ、地租ハ物稅デアルカラ、
其稅ノ性質上純益課稅ニスルノハ宜ク
ナシ、其他ノ事情モアルケレドモ、物
稅ノ性質上純益課稅ニスベキモノデナ
イト云フヤウナコトガ、今大藏大臣ノ
御說明ノ根據デアツタヤウデアリマス、
然ラバ今日ノ營業収益稅ハ純然タル人
稅デアリマスガ、前ノ營業稅ハ純然タ
ル人稅ト御認ニナツテ居ルノデアリマ
スカ、大藏大臣ハヨモヤ前ノ營業稅ガ
純然タル人稅デアルトハ御認ニナラヌ
デアリマセウ、然ラバ租稅理論一點張
テハイケナイト云フコトヲ前提ニ致シ
テ居ルノデアリマス、故ニ物稅デアル
イト云フ議論デハ一貫シナイデハアリ
マセヌカト云フコトヲ、先程カラ再三
申上ゲテ居ルノデアリマス、營業稅ハ
既ニ今申ス如クニ人稅デハナイ、人稅
ト物稅トノ相合ツテノモノデアリマス、
ソレガ日本ノ實際ノ納稅事實ニ適應シ
ナイカラ、今日ノ如ク純然タル人稅ニ
シテシマツタノデアリマス、純益課稅ニ
云フ理窟ガアルノデアリマスカ、其
理由ヲ御説明願ヒタイトス

○武田委員 私ハ左様ナ大藏大臣ノ御
地租ハ學理上物稅デアルベキモノデア
ルカラ、飽クマデ純益課稅ガイケナイ
シテシマツタノデアリマス、然ラバ單ニ
云フ理窟ガアルノデアリマスカ、其
理由ヲ御説明願ヒタイトス

○岡田委員 之ニ關聯シテ一寸申上ゲ
テ承ル必要ハナイノデアリマス、ソレ
ホ誤解ヲ懷イテオイデニナルノデハア
リマスマイカ、私ハ是レ以上敢テ多ク
マセヌカラ……

○武田委員 私ハ左様ナ大藏大臣ノ御
地租ハ學理上物稅デアルベキモノデア
ルカラ、飽クマデ純益課稅ガイケナイ
シテシマツタノデアリマス、然ラバ單ニ
云フ理窟ガアルノデアリマスカ、其
理由ヲ御説明願ヒタイトス

○岡田委員 之ニ關聯シテ一寸申上ゲ
テ承ル必要ハナイノデアリマス、ソレ
ホ誤解ヲ懷イテオイデニナルノデハア
リマスマイカ、私ハ是レ以上敢テ多ク
マセヌカラ……

マスガ、此營業收益稅ニ於テハ、純益稅ニシテアル以上ニ、今度ハ不思議ニモ超過累進稅ノヤウナ形ニシテ、尙更負擔ト云フコトニ對シテハ、非常ニ御懸念ニナツテ居リマスガ、是ハ主ニ營業者即チ商業者デアリマス、其處デ地租ヲ納メル者、即チ農村ニ根據ヲ置ク者ニ對シテハ是ハ用ヒナイ、斯ウ云フコトニナリマシタナラバ、私ハ農村ニ對スル政府ノ懸念ト云フモノハ甚ダ薄イ、物稅ニ重キヲ置カレルト云フコトニ依ツテ、營業者ニ對スル程ノ御懸念ガナイト云フコトニナレバ、即チ地租ヲ納メル者ト、營業收益稅ヲ納メル者ニ對シテハ、政府ノ扱ヒ方ニ於テ非常ニ残酷デアリ、或ハ寛大デアツテ、寛嚴ノ差ガ多イデハアリマセヌカ、其點ニ付テノ御意見ヲ承リタイノデアリマステ答辯致シマスガ、ソコガ即チ營業收益稅ト地租ノ違フ所、又ニツ違ツテ宜イ所ガアルノデアリマス、地租ハ物稅デアル、隨テ同一ナ稅ヲ課ケル、稅率ハ同一デアル、自作農ニ免稅ヲヤリマスガ、是ハ營業收益稅ノ免稅點トハ違ヒマシテ、特別ナ稅デアルコトハ御承知ノ筈デアリマス、營業收益稅ニ對シテハ千圓ヲ限リトシテ、社會政策的ノ主義カラ、ソレ以下ノモノニハ稅率ヲ變へマシタ、併ナガラ一方ハ純益、一方ハ

物的ノ稅、ソコニニツノ違ツタ稅ガアツテ、日本ノ稅ノ系統カラ言ツテ非常ニモ超過累進稅ノヤウナ形ニシテ、尙更宜シイ所デアル、隨テ物的稅ハ物其モノニ稅ヲ課ケルノデアリマスカラ、納稅者ノ都合ニ依ツテ 稅率ヲ變ヘルコトヲシナカッタノハ、ソヨカラ來テ居ルノデアリマス、ソレデ武田氏ノ質問ニ對シテモ御答シ得タト考ヘマス
○岡田委員 段々ノ御話デアリマスガ、モウ少シ簡明ニ願ヒタイ、私ノ言葉ノハ、ソレデハ地租納稅者ニ對シテハ非常ニ残酷デハナイカ、營業收益稅ノ扱ヒト違フデハナイカ、其點ヲ残酷ノ思フカ、思ハナイカト云フコトヲ簡單ニ伺ヒタイノデアル

○井上國務大臣 殘酷デアルトカ、ナイトカ云フ言葉ハ、此場合ニ適當シマセヌ、稅ノ性質カラ、貨貸價格デ一段幾ラト評價シテ、ソレニ幾ラノ稅ヲ課税力ヲ見テ、ソレガ十分ニ納マルカドウカト云フコトヲ見ルノガ窮極ノ目的デアル、ソレヲ稅ノ性質ガ違フカラ構ハル、物稅デアル、故ニ是ハ其收益ノ如何ニ拘ラズ取ルノデアル、是ハ尤ナ話デアル、物稅ノ性質ハサウアルベキ筈デアル、營業稅ハサウデナイカラ、ソレガ相俟ツテ補完サレルモノデアルト云フ御話デアルガ、ソレハ飛ンデモナイコト上カラ言ツテモ、地租ニハ酷クナツテ、擔稅力ノ大カラ今武田君ガ言ハレル如ク、吾々改正シヨウ、斯ウ云フ御議論ハ、一種

○井上國務大臣 同ジコトヲ御答スル御答ナサラヌノデアリマスガ、大臣ノヨリ外ニナインデアリマス、稅ノ性質上サウ云フコトハ結論トシテ出マセヌ、地租ノ筈デアリマセヌ、所得稅ノ補完ヲスルノデアリマス、然ルニ同ジク補完稅デアツテ、サウシテ營業收益稅ハ商工業者ノ負擔スル稅デアリマス、地租ハ農民ノ負擔スル稅デアリマス、同ジ

ク相對立シタ補完稅デアル以上ハ、農民モ商工業者モ稍同ナ負擔ヲスルト云フコトデナケレバ、相對立シタ補完稅ト言フコトハ出來ナイノデアリマス、然ルニ一方ノ商工業者ニ對スル補建前デハアリマセヌカ、故ニソレト相對立シテ居ル農民ノ負擔スル所ノ補完稅タル地租モ、純收益ニナサルト云フコトガ何故ニイケマセヌカト、斯様ニ問フテ居ルノデアリマス、然ルニソレハアベコベノアナタノ御話デ、飛ンデモナイ話デアル、一方ハ人稅デアリ、宜クナルト云フノハ、飛ンデモナイコトデヤアリマセヌカ、ドウゾ其點ヲハッキリト致シタイノデアリマス、ドウデモ補完稅ハ物稅デナケレバナラスト云フ租稅論カラ言フナラバ、地租モ今申上ゲル如クニ賃貸價格ナラ賃貸價格、地價ナラ地價デ、收益ガアッテモナクテモ取ルト云フ方針デアリマスナラバ、營業稅モ亦外形標準ニ據ルノガ順序デハアリマセヌカ、營業收益稅ガ既ニ純益ニナリマシタ以上ハ、ソレト相對立シテ一方ハ商工業者ノ負擔デアリ、一方ハ農民ノ負擔デアリマスナラバ、其同一ナ相對立シテ居ル補完稅デアルカラ、同一方法ヲ以テ取ラナケレバ均衡ヲ得ナイデハナイカ、斯様ニ伺ッテ居ルノ

○井上國務大臣 營業收益稅ハ純益ヲ完稅ト言フコトガ稅全體ノ上カアル、斯ウ云フコトガ稅全體ノ上カアル、斯ウ考ヘマシテ、其處ヲ吾々ハ最良ナル稅ト考ヘテ居ル、サウキメテ見マスト、即チ日本ノ稅ノ種々様々ノ、何ト申シマスカ、違ツタ徵稅ノ基礎ガ國ノ稅ニハ必要デアリ、又沿革的ニ申シマシテモ、地租ト云フモノハサウ云フ風ニ六十年間來テ居ルノデアリマス、サウ云フコトヲ考ヘテ此稅ヲ、アス、サウ云フコトニ、アリマス、此現計ガマダ手許ニ參ッテ居昭和五年度ニ於ケル現計ヲ欲シイノデアリマス、此現計ガマダ手許ニ參ッテ居御提出願ヒタイノト、ソレカラ最近ノ昭和五年度ニ於ケル現計ヲ欲シイノデアリマス、何時頃マデニ御提出ヲ願ハリマセヌ、之ヲ至急御提出ヲ願ヒタイト思ヒマス、何時頃マデニ御提出ヲ願ハリマスカ、ソレカラ歲入現計ハ一月末ノ現計ヲ承知スルコトガ出來マスカ、ソレモ伺ヒタイト思ヒマス

○本田委員長 武田君ドウデスカ、モウ時刻ガ來マシタカラ……アナタノ質問セラル、順ガ自ラ來マスガ、他ノ發言者ノ邪魔ニナッテモ何デスカラ、午後ニ讓ッタラ如何デスカ

○武田委員 ソレデハ其時ニ……

○本田委員長 ソレデハ是デ休憩致シマシテ、午後二時カラ始メマヌ

午後零時五分休憩

○武田委員長 休憩前ニ引續イテ開會

○高橋委員 質問ヲ開始スル前ニ當リマシテ、豫テ請求致シテ居タル參考資料ガマダ手許ニ參ッテ居リマセヌノヲ、料ガマダ手許ニ參ッテ居リマセヌノヲ、願ヒマス

○高橋委員 質問ヲ開始スル前ニ當リマシテ、豫テ請求致シテ居タル参考資料ガマダ手許ニ參ッテ居リマセヌノヲ、料ガマダ手許ニ參ッテ居リマセヌノヲ、願ヒマス

○井上國務大臣 營業收益稅ハ純益ヲ完稅ト言フコトガ稅全體ノ上カアル、斯ウ考ヘマシテ、其處ヲ吾々ハ最良ナル稅ト考ヘテ居ル、サウキメテ見マスト、即チ日本ノ稅ノ種々様々ノ、何ト申シマスカ、違ツタ徵稅ノ基礎ガ國ノ稅ニハ必要デアリ、又沿革的ニ申シマシテモ、地租ト云フモノハサウ云フ風ニ六十年間來テ居ルノデアリマス、サウ云フコトニ、アリマス、此現計ガマダ手許ニ參ッテ居昭和五年度ニ於ケル現計ヲ欲シイノデアリマス、何時頃マデニ御提出ヲ願ハリマセヌ、之ヲ至急御提出ヲ願ヒタイト思ヒマス、何時頃マデニ御提出ヲ願ハリマスカ、ソレカラ歲入現計ハ一月末ノ現計ヲ承知スルコトガ出來マスカ、ソレモ伺ヒタイト思ヒマス

○青木政府委員 最初ノ米價ノ點デゴザイマスガ、是ハ其後色々調査ヲ行ヒマシタノデアリマシテ、細カイ事ヲ申上ゲマスヨリハ、此處デ全國平均ノ數字ヲ申上ゲレバ一番簡單明瞭デアルト思ヒマスガ、正確ナ所ハ後トカラ申上ゲマスコトニ致シマスガ、大體三十二圓ト云フコトニナッテ居リマス、ソレカラ現計ノ方ニ付キマシテハ、先日昭和五年十一月末ノ現計ヲ配付致シテ居ルノデゴザイマス、其以後ノ新シイ分ハ農家ヲ目標トシタル課稅デアル、田畠等

ハ殊ニサウデアル、左様デアリマスルカラシテ、營業収益稅ヲ課スル場合ニハ、土地ニ對スル租稅ト云フモノハ其收益ノ中カラ差引イテ計算ヲスルコトニ相成ツテ居ルト云フコトハ、吾々之ヲ了解シテ居ルノデアリマス、ソレデ地租ト云フモノハ營業収益稅ト對立關係ニ立ツテ居ルノデアル、ソレデアルカラシテ、營業収益稅ノ負擔者モ地租ノ負擔者モ其負擔能力ニサウ甲乙ガアッテハイケナイ、所謂負擔ノ均衡ヲ圖ツテ行カナケレバナラナイ、斯ウ云フコトニ吾々ハ承知致シテ居ルノデアリマス、然ルニ稅ノ本質ハ根本ニ違ツテ居ルノデアルカラシテ、負擔ノ均衡ヲ得ヌデモソレハ何等差支ガナイノダ、租稅ノ體系云々ト云フヤウナコトヲ言ハレマシタガ、吾々ハ其租稅ノ體系ガソレデ整フト云フ御議論ニハ承服ガ出來兼ネルノデアリマス、稅制ノ建前ハ、既ニ大正十五年ト思ツテ居リマスルガ、最初ノ當時ノ濱口大藏大臣ノ手許デ企テラレタルソレノ是ハ延長デアルト吾々ハ承知致シテ居ルシ、又大藏大臣モソレヲ度々力説サレテ居ルノデアリマス、賃貸價格ト云フモノハ其當時既ニ方針ハキマツテ居ルノデアル、斯ウ云フヤウナ御話デアッタ、サウスルト云フト、體系ヲ整ヘルト云フコトハ當時ノ

徵稅方法デ左様ナコトモ出來ナイト云
兩翼デアル所ノ營業収益稅ト地租ト云フモノハ對立關係ニアルベキ筈デアルノニ、ソレハ別々デ宜シイト云フコトニナレバ體系ナ立ツテ居ルノデアルカラシテ、營業収益稅ト對立關係ニ立ツテ居ルノデアルカラシテ、營業収益稅ノ負擔者モ地租ノ負擔者モ其負擔能力ニサウ甲乙ガアッテハイケナイ、所謂負擔ノ均衡ヲ圖ツテ行カナケレバナラナイ、斯ウ云フコトニ吾々ハ承知致シテ居ルノデアリマス、然ルニ稅ノ本質ハ根本ニ違ツテ居ルノデアルカラシテ、負擔ノ均衡ヲ得ヌト思フ次第デアリマス
○井上國務大臣 高橋君ノ根本的ノ議論デアリマスカ、諄イヤウデアリマスガ、斯ウ一應之ニ對シテ御辯明ヲ煩シタイト考ヘルノデアリマス、此點ニ付テ大藏大臣ハドウ云フ御考ヲ持ツテ居ルノデアリマスカ、諄イヤウデアリマスガ、斯ウ考ヘルノデアリマス、此點ニ付テ大藏大臣ハドウ云フ御考ヲ持ツテ居ルノコトニ吾々ハ解釋シテ宜シイデスモウ一應之ニ對シテ御辯明ヲ煩シタイト思フ次第デアリマス

○井上國務大臣 高橋君ノ根本的ノ議論デアリマスガ、所得稅ヲ根幹トシテ、資本利子稅斯ウアリマスレバ、大體申シマスレバ、所謂資本利子稅ニシテモ資本補完稅トシテ地租、營業収益稅、資本利子稅斯ウアリマスレバ、大體申シマス、是ハ張出デアルト云フヤウニ考ヘ、到底兩方ノ小結格デハナイノデアリマス、是ハ張出デアルト云フヤウニ考ヘ、對立關係デアル補完稅ノ特質ヲ體系ノ中ニ現ハス必要ガナイト云フコトヲ感ジテ、段々變態ヲ更ニ甚シクシテ居ルノデアル、斯ウ云フ御意見デアルト吾吾ハ解釋シテ、サウシテ此稅制ヲ檢討シテ差支ガナイノデアリマスカ

○井上國務大臣 只今ノ營業収益稅ノ稅ノ徵收方法ノ關係カラ出テ居ラウト思ヒマスガ、寧口補完稅トシテハ營業ニ對スル所得、斯ウ云フコトガ假ニアリマシタナラバ完全カモ知レマセヌ、併ナガラソレハ御承知ノ如ク個人等ノ營業ニ於テ中々評價ノムヅカシイモノモノデアリマスカラ、今ノヤウナ制度ニナツテ居ルノデアリマシテ、是ガ所謂モノデナイト思フガ、是ハ要スルニノデアリマス

○高橋委員 ドウモ十分ニ吾々ハ理解ガ出來ナイノデアリマス、殊ニ今回是ハ以テ行ツテ、一種ノ累進課稅ノ制度ヲ加ヘラレタト云フコトヲ以テ致シマシテモ、益々はハ補完稅タルノ當然ノ性質ヲ裏切ルモノデアル、益々所得稅ニ類似シタモノデアル、類似シタト云フヨリノ議論ニハ吾々ハ承服ガ出來ヌバカリドト云フモノハドウ云フコトヲ以テ致シマシテナク、サウ云フコトニナレバ體系ナ立ツテ居ルノデアルカラシテ、營業収益稅ト、斯ウ體系ヲ整ヘテ行ツテ居ルカ吾々ハ分ラナイノデアル、體系ヲ整ヘルト云フ意味ニ於キマシテハ、兩方相關聯致シテ居ル、互ニ均衡ヲ得ルヤウ考ヘルノデアリマス、此點ニ付テ大藏大臣ハドウ云フ御考ヲ持ツテ居ルノデアリマスカ、諄イヤウデアリマスガ、斯ウ考ヘルノデアリマス、此點ニ付テ大藏大臣ハドウ云フ御考ヲ持ツテ居ルノコトニ吾々ハ解釋シテ宜シイデスカ、是ハ補完稅トシテハナコトニ吾々ハ解釋シテ宜シイデスカ、是ハヤハリ所得稅ノ二重所得稅、重複所得稅ト一緒デアル、所得稅ヲ以テ目スベキモノノデ、是ハ補完稅ノ意味ヲ爲スベキモノデハナイ、斯ウ云フヤウナ工合ニ考ヘテ宜シイデスカ

○井上國務大臣 只今仰シヤルノハ私ノ説明申上ゲタノト違ヒマス、根本カノ申シマスレバ、補完稅トシテ地租、資本利子稅ノ如ク、營業収益稅モ資本

○高橋委員 ドウモ十分ニ吾々ハ理解ガ出來ナイノデアリマス、殊ニ今回是ハ以テ行ツテ、一種ノ累進課稅ノ制度ヲ加ヘラレタト云フコトヲ以テ致シマシテモ、益々はハ補完稅タルノ當然ノ性質ヲ裏切ルモノデアル、益々所得稅ニ類似シタモノデアル、類似シタト云フヨリノ議論ニハ吾々ハ承服ガ出來ヌバカリドト云フモノハドウ云フコトヲ以テ致シマシテナク、サウ云フコトニナレバ體系ナ立ツテ居ルノデアルカラシテ、營業収益稅ト、斯ウ體系ヲ整ヘテ行ツテ居ルカ吾々ハ分ラナイノデアル、體系ヲ整ヘルト云フ意味ニ於キマシテハ、兩方相關聯致シテ居ル、互ニ均衡ヲ得ルヤウ考ヘルノデアリマス、此點ニ付テ大藏大臣ハドウ云フ御考ヲ持ツテ居ルノデアリマスカ、諄イヤウデアリマスガ、斯ウ考ヘルノデアリマス、此點ニ付テ大藏大臣ハドウ云フ御考ヲ持ツテ居ルノコトニ吾々ハ解釋シテ宜シイデスカ、是ハ補完稅トシテハナコトニ吾々ハ解釋シテ宜シイデスカ、是ハヤハリ所得稅ノ二重所得稅、重複所得稅ト一緒デアル、所得稅ヲ以テ目スベキモノノデ、是ハ補完稅ノ意味ヲ爲スベキモノデハナイ、斯ウ云フヤウナ工合ニ考ヘテ宜シイデスカ

○井上國務大臣 只今仰シヤルノハ私ノ説明申上ゲタノト違ヒマス、根本カノ申シマスレバ、補完稅トシテ地租、資本利子稅ノ如ク、營業収益稅モ資本

○高橋委員 ドウモ十分ニ吾々ハ理解ガ出來ナイノデアリマス、殊ニ今回是ハ以テ行ツテ、一種ノ累進課稅ノ制度ヲ加ヘラレタト云フコトヲ以テ致シマシテモ、益々はハ補完稅タルノ當然ノ性質ヲ裏切ルモノデアル、益々所得稅ニ類似シタモノデアル、類似シタト云フヨリノ議論ニハ吾々ハ承服ガ出來ヌバカリドト云フモノハドウ云フコトヲ以テ致シマシテナク、サウ云フコトニナレバ體系ナ立ツテ居ルノデアルカラシテ、營業収益稅ト、斯ウ體系ヲ整ヘテ行ツテ居ルカ吾々ハ分ラナイノデアル、體系ヲ整ヘルト云フ意味ニ於キマシテハ、兩方相關聯致シテ居ル、互ニ均衡ヲ得ルヤウ考ヘルノデアリマス、此點ニ付テ大藏大臣ハドウ云フ御考ヲ持ツテ居ルノコトニ吾々ハ解釋シテ宜シイデスカ、是ハ補完稅トシテハナコトニ吾々ハ解釋シテ宜シイデスカ、是ハヤハリ所得稅ノ二重所得稅、重複所得稅ト一緒デアル、所得稅ヲ以テ目スベキモノノデ、是ハ補完稅ノ意味ヲ爲スベキモノデハナイ、斯ウ云フヤウナ工合ニ考ヘテ宜シイデスカ

○高橋委員 是ハ吾々ハ事實ノ上カラ色々意見ヲ申述ベテ、御答辯ヲ煩ハスコトニナルダラウトハ思ヒマスケレドモ、營業収益稅ノ方カラ徵稅上差支アルカラ變態デモ構ハヌ、ヤツテ行ク、ソレナラバ地租ノ方デモサウ云方法ヲ執ラレタナラバ宜シイデハナイカト云フ、茲ニ新ラシイ疑問ヲ吾々ハ挾ムヤウニナルノデアリマス、地租ノ方モ段段御意見ヲ承ッテ居ルト云フト、唯納稅者ガ多數デアル、斯ウ云フ一點張デ手數ガ掛カルカラ出來ヌト云フヤウナコトデアッテ、政府委員ノ方カラハ絕對的

ナイカト云フヤウナ御意見モ此處カラ出テ來ルノデヤナイカト思ハレルノデタルト云フト、成程地租ノ納稅者ハ千萬タト云フヤウニ、サウモ吾々ハ考ヘテ居ラヌ次第デアリマス

○高橋委員 是ハ吾々ハ事實ノ上カラ色々意見ヲ申述ベテ、御答辯ヲ煩ハスコトニナルダラウトハ思ヒマスケレドモ、營業収益稅ノ方カラ徵稅上差支アルカラ變態デモ構ハヌ、ヤツテ行ク、ソレナラバ地租ノ方デモサウ云方法ヲ執ラレタナラバ宜シイデハナイカト云フ、茲ニ新ラシイ疑問ヲ吾々ハ挾ムヤウニナルノデアリマス、地租ノ方モ段段御意見ヲ承ッテ居ルト云フト、唯納稅者ガ多數デアル、斯ウ云フ一點張デ手數ガ掛カルカラ出來ヌト云フヤウナコトデアッテ、政府委員ノ方カラハ絕對的

ノテ、斯ウ云フヤウナコトニナット、前半分ニ近イノデアル、殆ド半分ト言ツテモ宜シイノデアル、其殘リノ半分ノ中ニ、一圓以上十圓未滿ト云フモノハ約三割六分ニナツテ居ルノデアリマス、此十圓未滿ノ納稅者ヲ兩方合計致シマスト云フヤウナコトデアッテ、少クモ共にマスルト云フト、唯ウルサイカラ出來ヌト云フヤウナコトデアッテ、少クモ共に擔稅能力ニ順應スル徵稅ヲ爲スト云フヤウナ、非常ニ同情ノアル親切ナル御考ト云フモノハ此處ニ現ハレテ居ラヌ、ドナタカノ御意見ニアッタヤウナ具合ニ、農家ニ對シテハ非常ナ慘酷デハ

ルト云フト、成程地租ノ納稅者ハ千萬人ヲ越シテ居リマス、併ナガラ其稅額ヲ見マスルガ、一圓未滿ノ地租ヲ納ムル者ガ五百六萬九千人、一圓以上十圓未滿ノ納稅者ガ三百七十八萬八千人、十圓以上百圓未滿ノ地租ヲ納ムル者ガ百六十二萬五千人、百圓以上千圓未滿ノ納稅者ガ六萬三千人、千圓以上ノ納稅者ガ僅ニ九百人、斯ウ云フヤウナコトデ此數字ヲ見マスルト、合計千五十四萬七千人ト云フヤウナ數字ガ出テ參ルノト云フト、一圓未滿ノ地租ノ納稅者ト云デアリマス、此數字カラ見テ居リマス、ト云フト、一圓未滿ノ地租ノ納稅者ト云ウナコトヲ言ハレルガ、大臣ノ頭デハ半分ニ近イノデアル、殆ド半分ト言ツテモノハ全地租納稅者ノ四割八分、約半分ニ近イノデアル、其殘リノ半分ノ中ニ、一圓以上十圓未滿ト云フモノハ約三割六分ニナツテ居ルノデアリマス、此十圓未滿ノ納稅者ヲ兩方合計致シマスト云フト八割四分ニナツテ居ルノデアル、百圓以上千圓未滿ト云フモノハ僅ニ五厘、千圓以上ト云フモノハ殆ド算盤ニ掛ルダケノ數字ニナツテ居ラ

○武田委員 關聯シタ事實ニ付テ伺ヒ

○井上國務大臣 先刻御答致シマシタ如ク、絕對不可能ト云フ問題デヤナイト云フ、斯ウ私ハ申上ゲテ置キマシタ、手数ヲ掛ケレバ出來ルコトデアリマス、ソレダケノコトハ申上ゲテ居ルコトニナル、私ハ前ト私ハ愈々分ラヌコトニナル、私ハ前ノ議論ナラバ半ば承服シテ居ラタノデアル、補完稅トシテ差支ナイト云フリマスガ、併シ稅ヲキメマス場合ニハ、ソレダケノコトハ申上ゲテ居ルコトハリマスガ、所ガ租稅理論ノ上ニ於テ當然ト云フ、非常ニ重大視シテ考ヘテ居ルコトハ御承知ノ通リデアリマスカラ、其點ヲ御議論ニナルト、是ハドウモ非常ニ私共ニハ分ラヌコトデアッテ、何カ租稅ノ實體ニ徵シテ、十分ナ御了解ガナイヤニモ實ハ考ヘラレルノデアリマス、成程大藏大臣ノ御話デハ、補完稅トシテ

コトハ眼中ニナイト云フ御意見デ、徵稅上御役所デ便宜ナモノナラバソレデ差支ナイト云フノハ、今ノ大藏省ノ租稅ヲ組立テル根本義ノ一ツニ含マレテ居リマシテ、其便宜ト云フコトハドウ云フコトノ意味デアルカ、ソレヲ承ッタ方ガ宜カラウト思ヒマス。

○井上國務大臣 只今申上ゲタ如ク人ノ數或ハ調査ノ難易、斯ウ云フコトガ吾々ガ申上ゲタ便宜不便ト云フコトニアリマス。

○高橋委員 サウスルト徵稅上ノ便利サヘ宜ケレバ租稅ヲ構成スル上ニ於テハ差支ナイノダ、斯ウ云フ御議論ト承ッテ置キマス(「サウデナイ」、「總テノモノダ」と呼フ)。總テノモノナゾハ含ミヤウガナイ、其話ノ中ニ數ガ多イカラ徴稅ニ不便デアルカラト云フ以外ニハ、別ニ其外ニ含ミヤウガナイノデアリマス、御役所ノ御便宜デアルト云フダケデアツテ、納稅者ノ便宜デアルトカ不利益デアルト云フヤウナコトハ少シモ御考慮ノ餘地ガナカッタ、斯ウ云フヤウニ吾々ハ解釋スルヨリ外ニ途ガナイノデアリマス、サウスルト云フト吾ハ非常ニ體系ノ上ニ、理論ノ上カラ茲ニ目ノ前ニ不合理ナル事實ガ續出シテ居ルカラ、尙ホ此理論方面ヲ檢討シナケレバナラヌト云フ議ガ起ツテ來ルノ

ニアリマス、是ハ好況時代デアツテ斯ウ云フ改革ヲ爲サルナラ、或ハ理論上モ知レマセヌ、併ナガラ斯ウ云フ不況ノ時代ニ當ツテハ少シノ缺點デモ非常ニ大キク現ハレルノデアリマス、ソレデ先程大藏大臣ガ賃貸價額ヲ調査スル時分ニハ全國平均三十二圓ト云フ高い米價ヲ標準トスルノデアル、今日ノ米價ハ幾ラデアリマス、十七圓ソコヽデアル、率勢米價ガ隣リノ室ニ問題ニナ

テ居ルヤウニ思ヒマスガ、之ニ致シマシテモ二十二圓ノ所ガ標準デアル、將來米價ト云フモノハ左程高クナラナイ、殊ニ此内閣ノ方針トシテ低物

價政策ヲ取ラレル以上ハ、米ダケガ特別ニ高クナルト云フヤウナコトモ豫想

受ケマシテモ、或期間マデノ間ニ収益ガ減ジマスレバ減損公定ヲ求メル途モ

アル、サウスルト云フト負擔能力ナキアル、サウスルト云フト負擔能力ナキ

ノナモノハ又ソンナモノデ取ラナケレバナラヌ、又別ニ取ル方法ガアルノデ

アル、閑地稅トカ、空地稅トカ云フモノヲ取ル方法ハ幾ラデモアル、又サウ云フモノハ收入ハナイト云ウテ居ル、ソナナル、傍カラ見ルト稅務署カラ見

金錢收入ハナイカモ知レヌガ、其處ニハ慰安所ガアル、アナタ方別莊ヲ御持

ノ所得稅タル補完稅ノ一種デアル地租ト云フモノノミガ、斯ウ云フ現實ニノテ取ル何等收入ハナイト見ルケレドモ、

ノ課稅標準ト云フモノハ、十年間ナラノト、米ガ何石取レル、小作米トシテ取

入レルカト云フ、石デ以テ調ベラレタノ課稅標準ト云フモノハ、昭和十三年ノ貲

ノ課稅標準ト云フコトハ、ドウシテモノテアリマス、然ルニ今日ハ十七圓、

ノデアリマス、然ルニ今日ハ十七圓、下ニ——相當ト云フノハ語弊ガアリマスガ、法律デ御キメニナツテ居ル所ノ

ノ課率ノ課稅ヲ受ケナケレバナラヌ、茲ニ大變ナ負擔ニ對シテ不公平ガ生ズ

スガ、法律デ御キメニナツテ居ル所ノ課率ノ課稅ヲ受ケナケレバナラヌ、茲ノ標準ニスルト云フコトハ、是ガ相當

純益主義デ律シテ行キ、地租ハ相變ラズ總收入ヲ捉マヘテサウシテ之ヲ課稅

ノ標準ニスルト云フコトハ、是ガ相當常ナ慰安ノ收入ガアル、サウ云フヤウノコトヲ考ヘマスルト、營業收益稅ヲ

ノ標準ニスルト云フコトハ、是ガ相當常ナ慰安ノ收入ガアル、サウ云フヤウノコトヲ考ヘマスルト、營業收益稅ヲ

ソレデモ是ハ非常ニ公正ノ觀念モ裏切

ラズ致方ガナイト云フ御辯明ガアルカ

ドウカ、是等ニ付テモウ少シ詳細ナル御意見ヲ承リタイト思フ、決シテ吾々ハ同ジ議論ヲ繰返シテ居ルノデハアリマセヌ、ドウゾ其點ハ誤解ノナイヤウニ願ヒマス

○井上國務大臣 貨貸價格調査ノ基礎ニナツテ居ル米ノ値段ガ現在ト違フ、斯

ウ云フコトノ爲ニ非常ニ不公正ダト云

フヤウナ意味ノ御質問ナリ、御意見デ

アリマシタガ、申上ゲルマデモナク、

日本ノ物價ガ假ニ平等ニ下ッテ居ルト

致シマスレバ、市街地ニ於テモ、農村ニ

於テモ、宅地ニ於テモ、田畠ニ於テ

モ、其處ニ不公平ハナイト斯ウ先日モ

私ハ申上ゲタ、此貨貸價格ノ調査ヲシ

タ時カラ相當ノ年限ガ経ツテ、經濟界ハ

餘程變化シテ居ルケレドモ、平等的ニ

經濟界ガ變化シタト見レバ不公平ハナ

イト斯ウ申上ゲタノデアリマシテ、今

日デモヤハリ左様ニ考ヘテ居リマス、

ソレナラバ今日收益ガナイデアラウ、

或ハ少ナカラウ、米ガ安イダケ農家ノ

收益ハ減ツテ居リマセウ、併ナガラ是ハ

何ト言ヒマスカ、議論メイタ私見見タ

ヤウナコトヲ言ヒマスケレドモ、財產

ト云フモノ、擔稅力ト云フコトハ日本

ノ税法ノ上ニモ可ナリ強ク見テ居ルノ

デアリマス、地租、田畠デ行キマスレ

バ、田畠ノ收益ニ對シテハヤハリ所得

稅ヲ課ケラレル、一方ニハ田地田畠ト

割出シタ基礎ニ依ツテ地租法ヲ改正ス

○井上國務大臣 其點ハ先刻カラ二三

カ

云フコトノ爲ニ地租法ニ依ツテ地租ガ

課ケラレル、斯ウ云フコトニナツテ居

リマス、サウ云フ狀態デ稅ガ出來テ居

シテ斯様ナ意味ノ稅法ハ非常ニ適當ナ

ル補完稅トシテ宜シイト、斯ウ考ヘテ

居ルノデアリマス、高橋サンノ御質問

ハ收益ノナイノニ稅ヲ課ケル、斯ウ云

ハ改正サレヨウトカト云フヤウナ御意

見ガアルノカモ知レマセヌガ、財產ノ

コトニ付テハ日本ノドノ稅モ可ナリ擔

稅力ヲ認メテ居ルノデアリマス、サウ

云フコトヲ考ヘマスト、高橋サンノ御

議論ノヤウニ行カヌデモ、吾々ハ是ガ

適當デアラウト考ヘテ居リマス、今ノ

多少議論トカ、或ハ議論見タヤウナコ

トヲ申シマシタケレドモ、ソンナ風ニ

問題ニ付テ論議シテ居ルト進行致シマ

セヌカラ、其點ハ他日ニ譲ルコトニ致

シマス、サウ致シマスルト今營業收益

出テ來ルノデアリマス、併シ派生的ノ

居ルノデアリマス、寧ロ補完稅ノ純粹

ノ理論カラ言ヒマシタナラバ、地租ト

カ或ハ資本利子稅ト云フモノハ補完稅

リヲ見テ行ツタナラバ、一番完全カモシ

トデ、段々ア、云フ風ニ改正シテ來テ

レスケレドモ、サウハ行カヌト云フコ

トデアル、斯ウ考ヘテ見マスト、若シ

フヤウナ抽象的ナ議論デヤッタノデナ

イコトハ茲ニハツキリシテ居リマス、唯

私ガ理論ヲ言ツタノハ、財產ト云フモノ

ノ擔稅力ヲ相當重ク見テ居ル、重クト

云フ意味デアリマスカ、相當ニ日本ノ

稅法デハ見テ居リマス、唯其處ノ所ヲ

申上ゲタ次第デアリマス

○高橋委員 今ノ御説明ハ、私ハ自分

ノ御問申シテ居ルコト、非常ニ距離ガ

問題ニ付テ論議シテ居ルト進行致シマ

セヌカラ、其點ハ他日ニ譲ルコトニ致

シマス、サウ致シマスルト今營業收益

テ輕減ヲサレ、又全然無稅ノ恩典ニ浴

スルコトモ出來得ル、地租ト云フモノ

ハサウ云フ恩典ニ毫モ浴スルコトガ出

來ナイ、併シ地租ト云フモノノ基準デ

アル土地ト云フモノハ、財產ノ中デ最モ

擔稅力ノ豊富ナモノデアツテ、營業收益

ノ基本デアル營業ニ用ヒラレル所ノ

ノ收入ハ勤勞ト認ムベキ點ガナイカラ

シテ行カナケレバナラヌ、土地ノ方

ノ收入ノ全額ニ對シテ、之ヲ得ル

ニ使ツタ經費ナドヲ眼中ニ置カズシテ、

モノト見テ居ル、斯ウ御考ニナリマス

○井上國務大臣 其所ハ先刻申上ゲタ
如ク、財產ト云フモノノ擔稅力ヲ見マ
スト、先刻政府委員カラ例ヲ舉ゲテ申
シマシタガ、何等ノ收益ヲ生マナイ土
地ニ稅ヲ掛ケルノハドウ云フ譯カト云
ヘバ、即チ財產ト云フコトヲ見ルカラ
ソレニ稅ヲ掛ケテ行ク、斯ウ云フコト
ガ——財產ト云フモノノ擔稅力カラ見
ルト、サウ云フ所ニ違ヒガ來テ居ルノ
デアリマス

○高橋委員 サウスルト財產ト資本ヲ

區別シテ御意見ヲ承ラナケレバナラヌ
ノデアリマスガ、財產ト資本ト云フモ
ノヲ稅制上ドウ云フ工合ニ大藏大臣ハ
御取扱ニナツテ居ルノカ、其邊ノ事ヲ詳
シク承ラヌト了解致シ兼ネルノデアリ
マス、ドウゾ其邊ヲ大藏大臣カラ十分
詳シク御説明ヲ願ヒマス

○青木政府委員 只今ノ御質問ハ營業
收益稅ヲ負擔スル人ガ資本ヲ持ッテ居

ルデハナイカ、其資本ニ對スル課稅ノ
方法ト、地租ヲ納付スル人ガ土地ヲ持
ツテ居ル、其土地ニ對スル政府ノ課稅方
法トハ、ドウ云フ風ナ、違ツタ考ヲ持ッ
テヤツテ居ルカト云フヤウナ御質問ニ
承リマシタガ、サウ云フコトデゴザイ
マスレバ……

○高橋委員 一寸持ツテ下サイ、私ノ御
問申上ゲタコトハ、ヤハリ大藏大臣カ
ラ伺ツタ方ガ宣クハアリマセヌカ、大

藏大臣ノ仰セニナツタコトニ疑問ヲ挾
ンデ居ルノデ、大藏大臣ハドウ云フ心
持テ言ハレテ居ルノカ、私ガ分ラナイト
シマシタガ、同様ニ青木局長モ分ラナイト
思フノデスカラ、ソレハ政府委員カラ、
御答辯ニナツテモ、ヤハリ私ノ思フヤウ
ナ御答辯ハ得ラレナイト思ヒマスカラ、
一應大藏大臣カラ御述ヲ願ツテ、其中デ
補充スル所ガアレバ後デ政府委員カラ
補充ナサッタラドウデスカ

○井上國務大臣 只今ノ議論ハ、現在

土地或ハ營業收益稅ニ使ヒマスル資本
金ト云フコトヲ、現行法デドウ見テ居
タルカヲ一遍政府委員カラ御説明申上ゲ
タナラバ、御諒解下サルダラウト思ヒ
マスカラ、其現狀ヲ一遍説明致サセマ
ス

○青木政府委員 御承知ノ如ク營業收

益稅ニ付キマシテハ、今日ハ純益ニ課
稅ヲスルト云フコトニナツテ居リマス
ガ、其營業收益稅ヲ負擔スル人ノ收得
スル純益ト云フモノハ、勿論其人ノ持ッ
スルデアリマス、資本カラ生ズル部分モア
リ、亦其人ガ自ラ勤勞ヲ致シマシテ收
得スル所ノ部分モ純益ノ中ニ含マレテ
居ルト思ヒマス、サウシテ地租ニ付キ
地價デアリマスガ、此度改正ヲ致サ
ク地價デアリマスガ、此度改正ヲ致サ

ウト思ツテ居リマス賃貸價格ハ、土地ヲ
持ツテ居ル人ガ自ラ働キマシテ、サウシ
ム

テ得タル收益或ハ純益ヲ基本トシテ、
課稅標準トシテ課稅シャウト云フ考ハ
レデアリマス、大藏大臣ハ先程日本ノ
稅ハ總テ——總テトハ言ハヌガ大體ニ
於テ財產ト云フモノヲ一面ニ於テハ目
標ニ置クト仰シヤツタ、是ハ大ナル間違
デアル、現實ニ於テ斯様ナ間違ヲナサ
ルト云フコトハ、私ハ大藏大臣ノ御立
場トシテ洵ニ遺憾デアル、相續稅以外ニ
ニ附シテ取ルベキ貨貸ノ價格ヲ課稅標
準トシテ、ソレニ對シテ地租ヲ課稅標
準トスルノデアリマスカラ、其點ハ違ツ
テ居ルノデアリマス

○武田委員 私ハ餘リニ大藏大臣ノ御

答辯ハ迷宮ニハイルヤウナ狀態デアリ
マシタカラ、寧ロ此際質問ヲ打切ッタ方
ガ宜イト考ヘテ居リマシタ、其後段々
御説明ヲ承リ、又政府委員ノ御話ヲ承
ルト、實ニ意外ノ御答辯ノヤウニ考ヘ
ルノデアリマス、益々問題ハ大キクナ

ルヤウニ思ヒマス、大藏大臣ノ御説明

並ニ政府委員ノ御説明カラ言ヘバ、地
租ヲ一種ノ財產稅ト御認ニナルヤウニ
吾々ハ諒解シタノデアリマス、是ハ意外
ノ稅デハナイト私ハ確信ヲ致シテ居リ
マス、ソレハ成程營業收益稅ハ今御説
明ノ如クニ、資本ト資本ヲ活用スル人
ノ働き、之ヲ合シタモノノデアルト云フ
コトハ勿論當然デアリマス、ソレ故ニ
地所ト營業トノ收益ニ取ツテ、ソレダケ
ノ差別ガアルカラ率ガ變ツテ居ルデハ
アリマセヌカ、地租ハ主トシテ財產ヲ
コトデアリマスナラバ、勿論財產ノ一
部ヲ取ルト云フコトニナルノデアリマ
ス、或ハ財產稅ト致シマシテモ極ク輕
微ノ財產稅ナラバ、財產ノ形ニ於テ其
財產ヲ持ツテ居ル人ノ給付能力ヲ測ル
云フ意味モ勿論アリマスケレドモ、

ノ一部ヲ取上ゲルト云フコトデアリマ
カ、是ハサウ云フ點カラ出タモノニア

ス、即チ現ニ今日相續稅ノ如キハソレ
レデアリマス、大藏大臣ハ先程日本ノ
稅ハ總テ——總テトハ言ハヌガ大體ニ
於テ財產ト云フモノヲ一面ニ於テハ目
標ニ置クト仰シヤツタ、是ハ大ナル間違
デアル、現實ニ於テ斯様ナ間違ヲナサ
ルト云フコトハ、私ハ大藏大臣ノ御立
場トシテ洵ニ遺憾デアル、相續稅以外ニ
ニ附シテ取ルベキ貨貸ノ價格ヲ課稅標
準トシテ、ソレニ對シテ地租ヲ課稅標
準トスルノデアリマスカラ、其點ハ違ツ
テ居ルノデアリマス

○武田委員 私ハ餘リニ大藏大臣ノ御

小作料ヲ標準トシテ其土地ヲ持ツテ居
ル人ノ擔稅力ヲ推測スルナラバ、決シ
テ其財產ノ一部ヲ取上ゲルト云フ意味
ノ稅デハナイト私ハ確信ヲ致シテ居リ
マス、ソレハ成程營業收益稅ハ今御説
明ノ如クニ、資本ト資本ヲ活用スル人
ノ働き、之ヲ合シタモノノデアルト云フ
コトハ勿論當然デアリマス、ソレ故ニ
地所ト營業トノ收益ニ取ツテ、ソレダケ
ノ差別ガアルカラ率ガ變ツテ居ルデハ
アリマセヌカ、地租ハ主トシテ財產ヲ
コトデアリマスナラバ、勿論財產ノ一
部ヲ取ルト云フコトニナルノデアリマ
ス、或ハ財產稅ト致シマシテモ極ク輕
微ノ財產稅ナラバ、財產ノ形ニ於テ其
財產ヲ持ツテ居ル人ノ給付能力ヲ測ル
云フ意味モ勿論アリマスケレドモ、

モ、地租ノ方ハ三・八、營業收益稅ノ方
ハ二・六トナサッテ居ルデハアリマセヌ
カ、是ハサウ云フ點カラ出タモノニア

タカラ……

○武田委員 アナタハ御許シニナッタ

デハアリマセヌカ、私ガ成ベク議事ノ進行ヲ圖リタイト考ヘテ居ルコトハ委員長モ御諒解ニナツテ居ルト思ヒマス

○本田委員長 成ベク簡潔ニ御願致シマス

○武田委員 勿論心得テ居リマス、斯様ニ致シマスト、私共ノ初カラ御伺シテ居ルコトハ段々廻リ諄クナルノデアリマス、故ニ端的ニ色々ナコトハ先づ

措イテ、最初ニ立戻ツテ申シマス、所得税ノ補完税トシテ對立シテ居ル所ノ營業収益税ト地租ト云フモノヲ、違ツタ觀念ニ於テ組立テルト云フコトハドウ云

フ理由デアリマスルカ、言葉ヲ換ヘテ申シマスルナラバ、即チ一方ノ地租ハ全然物稅的ノモノニシテシマツテ、一方

ノ營業収益税ヲ人稅的ノモノニシテシマツテハ、租稅ノ體系上、理論上當ヲ得タモノデナイヤウニ思ハレル、是ハ理

論ノ上ニ於テ斯クアルノミナラズ、實際カラ言ツテモ相對立シタモノデアル、農業ノ階級ト申シタラ語弊ガアリマスルガ、詰リ農業ヲ主トシテ居ル所ノ農村、商工業ヲ主トシテ居ル所ノ都會ノ商工業者、是ガ相對立シテ居ル階級ト

モ申シマセウカ、ソレガ別箇ノ觀念ニ於ケル負擔ヲスルト云フコトハ當ヲ得ナイノデハナイカ、其結果ト致シマ

シテ、商工業者ハ利益ノナイ時ニハ稅フ

○青木政府委員 私共ノ考ヘテ居リマ

クテモ稅ヲ納メナケレバナラヌト云フスル所デハ、所得稅ノ補完稅ト云フモ

矛盾シタコトガ此結果カラ起ル、是ハノハ先程大臣カラモ御答辯ニナリマシ

租稅ノ補完稅ノ體系ノ誤カラ出テ居ル之ヲ伺フノデアリマス、故ニ相對立シ

タ補完稅デアリナガラ一方ニ地租ヲ物故ニ一ツノ補完稅ガ純益デ課稅スレ

稅トシ、一方ノ營業収益稅ヲ純然タル人稅トナヌタ理由ハ何處ニアルカ、其

理由ヲ承リタイ

○井上國務大臣 先刻カラ度々同ジャ

ウナ答辯ヲ申上ゲテ甚ダ相濟ミマセヌ

ガ、私ハ補完稅トシテハ、體系ノ上カ

ラ行キマシテ、又徵稅ノ便宜カラ行キ

マシテ、今日ノ地租法ガ今武田君ノ言

ハレルヤウニ所謂収益ヲ元トシタ稅法

トハナイト考ヘテ居リマス、何故サウ

ガ、私ハ補完稅トシテハ、體系ノ上カ

トハナイト考ヘテ居リマス、何故サウ

ガ、私ハ補完稅トシテハ、體系ノ上カ

問ニ對シテ、租稅ハ賃貸價格デ宜シ

ト云フ理由ノ御説明ノ中ニ、所得稅ハ

人稅デアル、人稅ノ補完ヲスルノニハ

人稅デハイケナイ、物稅デナケレバナ

ラス筈ノモノデアル、故ニ地租ハ物稅

之ヲ伺フノデアリマスカ、故ニ相對立シ

タ補完稅デアリナガラ一方ニ地租ヲ物故ニ一ツノ補完稅ガ純益デ課稅スレ

タ補完稅ト云フモノハ必ズ同一ノ

人稅トナヌタ理由ハ何處ニアルカ、其

理由ヲ承リタイ

○武田委員 大藏大臣ハ同ジャウナ御

答辯ヲスルヨリ仕方ガナイト仰シヤル

ケレドモ、吾々ノ御伺スルコトニ向

テノ理由ヲ一向御説明ニナラヌノデア

ガ故ニ總テ一律デナケレバナラナイト

云フコトハ考ヘテ居リマセヌ

ドウデアリマスカ、私ハ左様ナコトハ

ア

○武田委員 政府委員ノ御説明ニ依リ

收益稅ヲ設ケ、地租ヲ設ケルノデアリ

マスカラ、其課稅ノ標準ハ補完稅ナル

ドウデアリマスカ、私ハ左様ナコトハ

青木サンガ學者トシテ仰シヤル筈ガナ

イト思フ、負擔ノ均衡ヲ圖ル上ニ於テ、

即チ農業者ト商工業者トノ間ニ明カニ

對立シタ補完稅ハ其負擔ノ均衡ヲ構ハ

カラサウ伺ツテ置キマスガ、併ニガラ相

補完稅ハ必ズシモ同一ノ觀念ニ基カヌ

力ニ相應シタル租稅ヲ負擔セシムルコ

トガ出來ナイ、斯ウ云フコトカラ來テ

居ルノデアリマスカ、ソレ故ニ補完

稅ヲ設ケルノデアリマスカ、ソレ故ニ

ドウデアリマスカ、私ハ左様ナコトハ

青木サンガ學者トシテ仰シヤル筈ガナ

シイノデアル、其時ノ便宜ニ從ツテ

シイノデアル、斯ウ仰シヤルノデアリ

ハ斯様ニ仰シヤツテ居ル、高橋君ノ質

クバ政府委員カラ私ノ今御伺シタコト

御答辯ニナルノデアリマス、大藏大臣

シイノデアル、斯ウ仰シヤルノデアリ

マスカ、又補完税ハ必ズシモ同一ノ性質デナクテ宜シイ、同一ノ觀念デナクテ宜シト仰シャルナラバ、何故ニ營業収益税ト地租ト云フモノヲ別々ナコトニシタ方ガ宜シト云フ、其實際上ノ理由並ニ理論上ノ理由ヲ承リタエ、唯必ズシモ同一ノ考、同一ノ觀念カラ相對立サセナクテモ宜イモノダト考ヘルト、斯ウ云フダケデハナラヌ、其御考ノ基礎ハ如何ナル理由ニアルノデアリマスカ、實際上ノ根據ガアリマスナラバ實際上ノ御説明ヲ承リタイ、斯ナラバ實際上ノ理由ガアリマスナラバ理論上ノ根據ヲ承リタイ

○青木政府委員 先程御答ヲ致シマシタノハ、所得税ノ補完税タルモノ二三アリマス其中デ、同ジ課稅標準ヲ取ラナケレバナラナイコトハナイト申上げマシタガ、決シテ負擔ノ均衡ヲ得ナイデモ宜イト云フヤウナ考ハ持ッテ居リマセヌ、御察シノ通リデス、ソコデ然ラバ地租ヲ貨貸價格デ課稅スルコトガ果シテ負擔ノ均衡ヲ得ルカ、營業収益稅ハ純益デ課稅シテソレデ地租トノ權衡ヲ得ルカ、負擔ノ均衡ヲ得ルカト云フ御質問ニナリ、又サウ云フ御意見デアル、即チ負擔ノ均衡ヲ得ナイデハナイカト云フ御意見ヲ御持ノヤウニ私ハ思ヒマスガ、ソレハ私共トハ考ガ違ヒマス、私共ハ土地ヲ持ッテ居ルト云フ

事實、其事實ニ付キマシテ純益ガナケレバ、擔稅力ガナイ、即チ負擔スル力テ宜シト仰シャルナラバ、何故ニ營業収益税ト地租ト云フモノヲ別々ナコトニシタ方ガ宜シト云フ、其實際上ノ理由並ニ理論上ノ理由ヲ承リタエ、唯必ズシモ好イトハ思イ、唯必ズシモ同一ノ考、同一ノ觀念カラ相對立サセナクテモ宜イモノダト考ヘルト、斯ウ云フダケデハナラヌ、ソレカラ營業収益稅ノ方モソレデハナラバ、其基础ハ如何ナル理由ニアルノデアリマスカ、實際上ノ根據ガアリマスナラバ理論上ノ理由ガアリマスナラバ理論上ノ根據ヲ承リタイ

○武田委員 是ハ意外ナル御答辯ヲ承リマス、今政府委員ノ御話カラ見マスルト、營業収益稅ハ補完稅トシテ今ノ形ニ於テ取ルノハ必ズシモ好イトハ思ルト思ヒマスガ、是ハ此前土地賃貸價格調査法ガ當院ニ懸リマシタ時ニ、時ノ濱口大藏大臣ト大口サン・トノ間ニ屢々問答ヲ重ねラレテ居リマス通り、營業収益稅ヲ純益デ課稅スルコトハ非常ニ好イ方法トモ其時濱口大藏大臣ハ認メテオイデニナラナカッタヤウデアリマス、併ナガラ營業稅ト云フモノガ始マツテ以來、非常ナ惡稅デアル、外形標準ヲ以テ課稅スルコトハ非常ナ惡稅デアルト云フコトガ、日本全國ニ亘るテアリマス其中デ、同ジ課稅標準ヲ取ラナケレバナラナイコトハナイト申上げマシタガ、決シテ負擔ノ均衡ヲ得ナイデモ宜イト云フヤウナ考ハ持ッテ居リマセヌ、御察シノ通リデス、ソコデ然ラバ地租ヲ貨貸價格デ課稅スルコトガ果シテ負擔ノ均衡ヲ得ルカ、營業収益稅ハ純益デ課稅シテソレデ地租トノ權衡ヲ得ルカ、負擔ノ均衡ヲ得ルカト云フ御質問ニナリ、又サウ云フ御意見デアル、即チ負擔ノ均衡ヲ得ナイデハナイカト云フ御意見ヲ御持ノヤウニ私ハ思ヒマスガ、ソレハ私共トハ考ガ違ヒマス、私共ハ土地ヲ持ッテ居ルト云フ

ガナイト云フ風ニハ考ヘテ居リマセヌソレカラ營業収益稅ノ方モソレデハナラバ、其基础ハ如何ナル理由ニアルモ、營業稅ハ惡稅デアルト思ヒマスガ、ソレハ私共モ其通リデアルト思フテ居ルノル標準ガナクナツテ來マス、而シテ農民ガ出來ルト、斯ウ考ヘテ居ル次第デア

リマス
○高橋委員 私ノ質問ニ戻リマスガ、

入ガナイ——收入ト云フト語弊ガアリ

ダケデ、賃貸價格ヲ考慮シナイデ税ヲ

税力ガナイト云フヤウナ建前デハ、此

今政府委員ノ武田君トノ間ニ交サレタ
質問應答、並ニ大藏大臣ノ御答辯ニ依
リマスト、私共ガ懷イテ居ッタ疑問ハ益

マスガ、私ノ言フノハ收入デハナクテ
純益デス、純益ガナイト云フモノデアッ
トヲ申上ゲタノデアリマスガ、不十分

テモ租税ヲ納メ得ル能力ガ生ズルト云
フノハ、ドウ云フ根據カラ言ハレルノ

地租法ヲ作ツテハ居ラヌノデアリマス
○井上國務大臣 私今ノ政府委員ノ答
辯ヲ補足致シマスト、賃貸價格ノ建前
テモガ説明スルマデモナク、賃貸價格

深クナルバカリデ解決サレマセヌカ
ラ、ドウカ私ノ質問ノ趣旨ヲ能ク御聽

取り下サイマシテ、之ニ對シテ適切ナ
ル御答辯ヲ簡単デモ宜シウゴザイマス

デアルカ、是ハ青木政府委員ガ先程答
ヘラレタノデアリマスカラ、青木政府

委員カラ先ヅ御答辯ヲ願ッタ方ガ便宜
ト思ヒマス

カラ承リタイト思フノデアリマス、私
ノ質問ノ中ノ主ナル重點ト云フモノ
ハ、土地ヲ持ツテ居ッタ事實其モノガ、
即チ課稅ヲ受ケルト云フ原因ニナルノ
デアル、是ハ此地租法ニ依ル課稅標準

依ル課稅ハ、勿論賃貸價格ヲ課稅標準
トシテ地租ヲ取ルノデアリマスカラ、
土地ヲ持ツテ居リマシテモ何等賃貸價
格ノナイモノガアル場合ニ於テハ地租

ヲ取ラナイ、是ハ非常ニ明瞭デアルト
ガ利益ガアラウガナカラウガ、純益ガ產
ミ出サレヨウガ產ミ出サレマイガ、擔稅
能力アルモノト見テ居ルノダ、斯ウ云
フ御議論ガ中心ニナッテ上下サレテ居

ルヤウデアリマス、大藏大臣ガ是ハ財
産デアル、土地ト云フ財產ヲ持ツテ居ル
カラソレカラ擔稅能力ガ出テ來ルノ
ダ、斯ウ云フコトヲ御認ニナッタ、ソレ
デ私ハ資本ト財產ト云フモノハドウ云
ト云フ質問ヲ先程シタケレドモ、ソレ
ニ對シテ十分ナル御回答ガナイノデア
リマス、資本モ資產モゴッタ混ゼニシテ
居ラレルカラ御尋スル、ソレナラバ收

取ルト云フ意味デハナカツタト云フコ
ラ、ドウカ私ノ質問ノ趣旨ヲ能ク御聽
取り下サイマシテ、之ニ對シテ適切ナ
ル御答辯ヲ簡單デモ宜シウゴザイマス

○青木政府委員 此地租ノ賃貸價格ニ
依ル課稅ハ、勿論賃貸價格ヲ課稅標準
トシテ地租ヲ取ルノデアリマスカラ、
土地ヲ持ツテ居リマシテモ何等賃貸價
格ノナイモノガアル場合ニ於テハ地租

ヲ取ラナイ、是ハ非常ニ明瞭デアルト
ト云フ事實ガアレバ課稅ヲスルノデア
ル、其土地カラ純益ガ生ジヤウガ生ジ
ル、マイガ、擔稅能力ト云フモノハ出テ參
ルノデアル、斯ウ云フ御話デアルカラ
ハナイ、失禮デスガモウ一度繰返シテ
貴ヒタイ

○高橋委員 一寸今ノ御答辯ハ明瞭デ
ハナイ、失禮デスガモウ一度繰返シテ
ミ出サレヨウガ產ミ出サレマイガ、擔稅
能力アルモノト見テ居ルノダ、斯ウ云
フ御議論ガ中心ニナッテ上下サレテ居

ト云フコトヲ御承知願ヒタイ

ガナクテモ課稅スルノデアルカト云フ
御質問デゴザイマスレバ、ソレハ先程
カラ申上ゲタ如ク、純益ガナクテモ課

税スルト申シマシタ、所ガソレナラバ
土地ヲ持ツテ居ルダケデ課稅ヲスルカ
ト云フ御質問デアリマシタカラ、土地

ノ生ジナイヤウナ、詰リ山ノ中ノ鑛物
ノ上御答辯願ヒタイ

○青木政府委員 純益ヲ生ジナイ場合
ニ於テハ、必ズ擔稅力ガナイト云フ御
考デ御質問ニナッテ居ルノデハナイカ
ト思ヒマスガ、私共ハ一年々々計算ヲ

致シマシテ、今年ハ全然純益ガナイ、
致ニ其土地ヲ持ツテ居ル人ニ何等ノ擔

取ルト云フ意味デハナカツタト云フコ
ラ、ドウカ私ノ質問ノ趣旨ヲ能ク御聽
取り下サイマシテ、之ニ對シテ適切ナ
ル御答辯ヲ簡單デモ宜シウゴザイマス

○青木政府委員 只今ノ御質問ガ純益
ハナイ、失禮デスガモウ一度繰返シテ
ミ出サレヨウガ產ミ出サレマイガ、擔稅
能力アルモノト見テ居ルノダ、斯ウ云
フ御議論ガ中心ニナッテ上下サレテ居

ルヤウデアリマス、大藏大臣ガ是ハ財
産デアル、土地ト云フ財產ヲ持ツテ居ル
カラソレカラ擔稅能力ガ出テ來ルノ
ダ、斯ウ云フコトヲ御認ニナッタ、ソレ
デ私ハ資本ト財產ト云フモノハドウ云
ト云フ質問ヲ先程シタケレドモ、ソレ
ニ對シテ十分ナル御回答ガナイノデア
リマス、資本モ資產モゴッタ混ゼニシテ
居ラレルカラ御尋スル、ソレナラバ收

取ルト云フ意味デハナカツタト云フコ
ラ、ドウカ私ノ質問ノ趣旨ヲ能ク御聽
取り下サイマシテ、之ニ對シテ適切ナ
ル御答辯ヲ簡單デモ宜シウゴザイマス

限リデハナイ、土地ヲ持ツテ居ルト云
フ工合ニ區別シテ御考ニナッテ居ルカ
ト云フ質問ヲ先程シタケレドモ、ソレ
ニ對シテ十分ナル御回答ガナイノデア
リマス、資本モ資產モゴッタ混ゼニシテ
居ラレルカラ御尋スル、ソレナラバ收

取ルト云フ意味デハナカツタト云フコ
ラ、ドウカ私ノ質問ノ趣旨ヲ能ク御聽
取り下サイマシテ、之ニ對シテ適切ナ
ル御答辯ヲ簡單デモ宜シウゴザイマス

○青木政府委員 純益ヲ生ジナイ場合
ニ於テハ、必ズ擔稅力ガナイト云フ御
考デ御質問ニナッテ居ルノデハナイカ
ト思ヒマスガ、私共ハ一年々々計算ヲ

致シマシテ、今年ハ全然純益ガナイ、
致ニ其土地ヲ持ツテ居ル人ニ何等ノ擔

將來ノ收益ヲ目標トシテ借金ヲスル、サウ云フモノヲ大藏大臣ハ擔稅力ノ中ニ御含メニナルノデアリマスカ、其點ヲ伺ッテ置キマス。

○井上國務大臣 ソコガ地租法ノ建前デアリマシテ、一度賃貸價格、即チ收益ヲ基本ニシテ評價シテ、ソレガ極マレバ十年間ハ其標準ニ依ッテ稅ヲ課ケル、但シ十年ト云フノハ便宜法デ、理想ヲ申シマシタナラバ、毎年賃貸價格ヲ評價シテ行ケバ大變宜イノデアリマセウ、併シソレハ日本ノ全國ニ亘ツテ出來、又出來ル出來ヌト云フコトハ過去ノ地價修正ノ困難デアッタコトカラ見テモ出來ナイカラ、十年間、ソレナラ十年間ニ於テハ經濟上ノ變化ノ爲ガナイトハ限リマセヌ、併シソレモ此地租法ハ其場合ニハ稅ヲ取ルノダトスウ云フノガ此地租法ノ定メデアリマス。

○高橋委員 私ハソンナコトヲ御尋シテ居ルノデハナイノデアリマスケレドモ——今ノサウ云フコトヲ御尋シテ居ルノデハナイ、實際今年ナラ今年ノ例言ツテモ宜シイ、此米價、デハ到底此經費ヲ差引クト何モ殘ラナイ、足リナイデアリマス（「稅ノ問題デハナイ」と呼

ノデアル、ソレデモ今純利益ガナイノデアル、此純益ヲ得ルニハ是ダケノモウ云フ場合ニ於テ尙且ツ擔稅能力ガ生ズルト云フノハ、過去ニ幾分カ餘分ノモノヲ蓄積シテ居ツタ、其蓄積ヲ以テ稅ヲ拂フト云フコトハ、擔稅能力ノ中ニ數ヘラレルカ、或ハ將來ノ利益ト云フコトヲ豫想シテ、之ニ借財ヲスル、其借財ヲシテ稅金ヲ拂フト云フノガ擔稅能力ガアルト云フコト、斯ウ云フコトヲ御認ニナルカ、斯ウ云フコトヲ伺ッテ居ルノデス、此賃貸價格ノ建前ト云フコトヲ今事新シク伺ッテ居ルノデハアリマセヌ

○井上國務大臣 十年ノ間ニハ高橋サシノ言ウヤウナコトガ有リ得ルデアリマセウ、併シソレハ今度ノ地租法ノ新シイ何モ事實デハナイノデアリマステ、地價ニ依ッテ地租ヲ取リマス以上ハ、ソレカラ舉ッテ來ル米ガ高カッタ時モ安カッタ時モ、其收入ノ多カッタ時モ少ナカッタ時モアル、過去ノ通リノコトデ勤勞ヲ加ヘナシ、ソレナラバ私ハ自テ居ルノカ、自作農ハ自カラ耕作ヲスル、唯其土地ガ財產トシテ所有シテ居ル、斯ウ云フノナラバ自作農ヲ免稅ヲスルト云フ、自作農ト云フコトガ此處ヘ出テ來ルノハドウ云フ譯合デアルカ、斯ウ云フコトヲ大藏大臣ニ伺ッテ居ルノデアリマス。

○井上國務大臣 只今自作農免稅點ノコトニ付テノ御話デアリマシタガ、アレハ一般ノ免稅デナイノデゴザイマス、唯自作農ニ對スルダケノ——自作農獎勵ノ爲ノ免稅ト云フコトデアリマシテ、地租ニ對スル一般ノ免稅、即チノデアル、ソレデ足リナインニ擔稅能界ノ變化ニ依ッテハアラウト思ヒマス、

力ガ生ズルト云フ道理ガ私ニハ分ラヌノハ支出ヲシナケレバナラヌ、支出ヲノハ支出ヲシナケレバ、支出ヲ課ケテ居ルノデアリマス

○高橋委員 至極叮寧ナル御答辯デ恐

ノハ五十圓スル時モアレバ、今日ノ如

シテ眺メテ居タノデハ、米ハ出來テ來

アル、田ノ畦ニ立ッテサウシテ腕組ミヲ

シテ耕ス、勤勞ヲ加ヘルト

ヤシナイ、之ヲ耕ス、勤勞ヲ加ヘルト

云フコトニ依ッテ始メテ茲ニ所得ガ生

ズルノデアル、收入ガ產レ出テ來ルノ

縮ニ存ジマス、サウ云フコトハ前ニ承

テ能ク承知シテ居ル、其コトヲ伺ッテ居

云フコトモアリ得ルダラウト云フノ

テ理窟カラ出テ來ルノデアルカ、自作

農デアッテモ、自作農デナクタッテモ、

土地ヲ財產トシテ持ッテ居ルノニハ變

リハナイ筈デアル、先程來ノ御議論ニ

スルト、財產デアルガ故ニ收入ガ有ラ

ウガ無カラウガ、之ニ擔稅力ガ產レテ

スルト云フノト、勤勞ト云フモノヲ加

ヘルト云フコトハ、毫モ眼中ニナイノ

バデス、先程來大藏大臣竝ニ青木政府

委員カラ色々御答辯ガアリマシタガ、

是ハ財產デアル、ソレデ收益ガアラウ

ガナカラウガ、課稅ヲスルノダ、勤勞ト

スルト云フ、自作農ト云フコトガ此處

勤勞ト此ニツカラ產レテ來ル所ノ收入

ヲ目標トシテ居ルノデヤナイノデア

ル、斯ウ云フノナラバ自作農ヲ免稅ヲ

スルト云フ、自作農ト云フコトヲ譯合デアル

カ、斯ウ云フコトヲ大藏大臣ニ伺ッテ居

ルノデアリマス。

○井上國務大臣 只今自作農免稅點ノ

コトニ付テノ御話デアリマシタガ、ア

レハ一般ノ免稅デナイノデゴザイマ

ス、唯自作農ニ對スルダケノ——自作

農獎勵ノ爲ノ免稅ト云フコトデアリマ

シテ、地租ニ對スル一般ノ免稅、即チ

モノト大變其處ガ違ヒマスコトハ、私ガ申上ゲルマデモナイノデアリマスガ、サウ云フコトヲ御答辯申上ゲルコトデ盡キルダラウト思ヒマス	○高橋委員 然ラバ自作農ヲ獎勵スルト云フコトヲ加味サレタナラバ、國稅ヲ免稅スレバ、ドウ云フ工合デ自作農獎勵ニナルカ、何ガ故ニ獎勵ニナルノカト云フコトヲ承リタイ、ソレハ非常重要な點デアリマス	○井上國務大臣 高橋サンニ申上ゲマスガ、私ガ事新シク申上ゲルマデモナク、稅ヲ納メナイ、輕クスル、斯ウ云フコトニナレバ、ソレダケ自作農ガ非常ニ便宜ヲ得ル、斯ウ云フコトニナルヨリ外ニナカラウト思ツテ居リマス	○高橋委員 サウスルト只今ノハ程度問題デアルノデスカ、サウスルト二百圓ヲ限リトシタト云フコトハ、餘リ意味ヲ爲サナイコトニナルノデス、自作農ト云フモノハ二百圓未満ノ貨貸價格ニ依ラウガ、二百一圓デアラウガ、其邊ノ決定ト云フ原因ニハナルマイト思獎勵ノ意味カラデ、此稅制ノ上カラハ何等考ヘナイノダ、ソレハ農林大臣ノ所管デアルカラ、農林大臣ノ方ノ意嚮デ以テ大藏大臣ハ鶴呑ニシタノダ、擔稅力ナドト云フコトハ何等考慮ニ入レ	ナカッタ、斯ウ云フ譯デアル、私共ハ擔稅能力ヲ——自作農ハ擔稅能力ガ薄イトハ自作農ヲ苦メル所以デアルカラシテ、其負擔ヲ輕減シテヤル意味ニ於テ之ヲ免稅シテヤルノダ、斯ウ云フ意味デアラウト思フ(「サウデハナイ」ト呼フ者アリ)私共ハサウデアルト考ヘル、サウデナケレバサウデナイト云フ御意見ヲ承リタイ	○井上國務大臣 私ハ免稅ハ、只今高橋サンニ御答ヲシタヤウニ承知致シテ居リマス、自作農獎勵ノ爲ニ免稅ヲシタト斯ウ考ヘマス	○岡田委員 聯關シテ一寸質問シタク、税ヲ納メナイ、輕クスル、斯ウ云フコトニナレバ、ソレダケ自作農ガ非常ニ便宜ヲ得ル、斯ウ云フコトニナルヨリ外ニナカラウト思ツテ居リマス	○岡田委員 私ハ免稅ハ、只今高橋サンニ御答ヲシタヤウニ承知致シテ居リマス、自作農獎勵ノ爲ニ免稅ヲシタト斯ウ考ヘマス	○井上國務大臣 私ハ免稅ハ、只今高橋サンニ御答ヲシタヤウニ承知致シテ居リマス、自作農獎勵ノ爲ニ免稅ヲシタト斯ウ考ヘマス	○岡田委員 聯關シテ一寸質問シタク、税ヲ納メナイ、輕クスル、斯ウ云フコトニナレバ、ソレダケ自作農ガ非常ニ便宜ヲ得ル、斯ウ云フコトニナルヨリ外ニナカラウト思ツテ居リマス	○井上國務大臣 今般ノ自作農ノ免稅モ國稅ヲ納メテ居ル地主ノ土地モ、地方團體ノ恩惠ヲ蒙ル、地方團體ノ仕事他日ノ機會ニ讓リマス、唯私ハ財產云
ナカッタ、斯ウ云フ譯デアル、私共ハ擔稅能力ヲ——自作農ハ擔稅能力ガ薄イトハ自作農ヲ苦メル所以デアルカラシテ、是ハ國稅ヲ課ケルト云フコトハ自作農ヲ苦メル所以デアルカラシテ、其負擔ヲ輕減シテヤル意味ニ於テ之ヲ免稅シテヤルノダ、斯ウ云フ意味デアラウト思フ(「サウデハナイ」ト呼フ者アリ)私共ハサウデアルト考ヘル、サウデナケレバサウデナイト云フ御意見ヲ承リタイ	○井上國務大臣 私ハ免稅ハ、只今高橋サンニ御答ヲシタヤウニ承知致シテ居リマス、自作農獎勵ノ爲ニ免稅ヲシタト斯ウ考ヘマス	○岡田委員 聯關シテ一寸質問シタク、税ヲ納メナイ、輕クスル、斯ウ云フコトニナレバ、ソレダケ自作農ガ非常ニ便宜ヲ得ル、斯ウ云フコトニナルヨリ外ニナカラウト思ツテ居リマス	○井上國務大臣 私ハ免稅ハ、只今高橋サンニ御答ヲシタヤウニ承知致シテ居リマス、自作農獎勵ノ爲ニ免稅ヲシタト斯ウ考ヘマス	○井上國務大臣 私ハ免稅ハ、只今高橋サンニ御答ヲシタヤウニ承知致シテ居リマス、自作農獎勵ノ爲ニ免稅ヲシタト斯ウ考ヘマス	○井上國務大臣 今般ノ自作農ノ免稅モ國稅ヲ納メテ居ル地主ノ土地モ、地方團體ノ恩惠ヲ蒙ル、地方團體ノ仕事他日ノ機會ニ讓リマス、唯私ハ財產云					
ナカッタ、斯ウ云フ譯デアル、私共ハ擔稅能力ヲ——自作農ハ擔稅能力ガ薄イトハ自作農ヲ苦メル所以デアルカラシテ、是ハ國稅ヲ課ケルト云フコトハ自作農ヲ苦メル所以デアルカラシテ、其負擔ヲ輕減シテヤル意味ニ於テ之ヲ免稅シテヤルノダ、斯ウ云フ意味デアラウト思フ(「サウデハナイ」ト呼フ者アリ)私共ハサウデアルト考ヘル、サウデナケレバサウデナイト云フ御意見ヲ承リタイ	○井上國務大臣 私ハ免稅ハ、只今高橋サンニ御答ヲシタヤウニ承知致シテ居リマス、自作農獎勵ノ爲ニ免稅ヲシタト斯ウ考ヘマス	○岡田委員 聯關シテ一寸質問シタク、税ヲ納メナイ、輕クスル、斯ウ云フコトニナレバ、ソレダケ自作農ガ非常ニ便宜ヲ得ル、斯ウ云フコトニナルヨリ外ニナカラウト思ツテ居リマス	○井上國務大臣 私ハ免稅ハ、只今高橋サンニ御答ヲシタヤウニ承知致シテ居リマス、自作農獎勵ノ爲ニ免稅ヲシタト斯ウ考ヘマス	○井上國務大臣 私ハ免稅ハ、只今高橋サンニ御答ヲシタヤウニ承知致シテ居リマス、自作農獎勵ノ爲ニ免稅ヲシタト斯ウ考ヘマス	○井上國務大臣 今般ノ自作農ノ免稅モ國稅ヲ納メテ居ル地主ノ土地モ、地方團體ノ恩惠ヲ蒙ル、地方團體ノ仕事他日ノ機會ニ讓リマス、唯私ハ財產云					
ナカッタ、斯ウ云フ譯デアル、私共ハ擔稅能力ヲ——自作農ハ擔稅能力ガ薄イトハ自作農ヲ苦メル所以デアルカラシテ、是ハ國稅ヲ課ケルト云フコトハ自作農ヲ苦メル所以デアルカラシテ、其負擔ヲ輕減シテヤル意味ニ於テ之ヲ免稅シテヤルノダ、斯ウ云フ意味デアラウト思フ(「サウデハナイ」ト呼フ者アリ)私共ハサウデアルト考ヘル、サウデナケレバサウデナイト云フ御意見ヲ承リタイ	○井上國務大臣 私ハ免稅ハ、只今高橋サンニ御答ヲシタヤウニ承知致シテ居リマス、自作農獎勵ノ爲ニ免稅ヲシタト斯ウ考ヘマス	○岡田委員 聯關シテ一寸質問シタク、税ヲ納メナイ、輕クスル、斯ウ云フコトニナレバ、ソレダケ自作農ガ非常ニ便宜ヲ得ル、斯ウ云フコトニナルヨリ外ニナカラウト思ツテ居リマス	○井上國務大臣 私ハ免稅ハ、只今高橋サンニ御答ヲシタヤウニ承知致シテ居リマス、自作農獎勵ノ爲ニ免稅ヲシタト斯ウ考ヘマス	○井上國務大臣 私ハ免稅ハ、只今高橋サンニ御答ヲシタヤウニ承知致シテ居リマス、自作農獎勵ノ爲ニ免稅ヲシタト斯ウ考ヘマス	○井上國務大臣 今般ノ自作農ノ免稅モ國稅ヲ納メテ居ル地主ノ土地モ、地方團體ノ恩惠ヲ蒙ル、地方團體ノ仕事他日ノ機會ニ讓リマス、唯私ハ財產云					

云ト云フコトニ勤勞ヲ加ヘナイト云フヤウナ——加ヘタモノ、所得ト云フモノハ少シモ見積ラナイノデアルト云フヤウナコトカラ、擔稅能力ノ重イ輕イ、或ハ擔稅力ノ有ル無シト云フコトデ、自作農獎勵ノ事實ガ此稅制ニ現ハレタト云フコトニ關聯致シマシテ、色々複雜シタル理論ト實際トガ出テ來ルダラ此事ヲ御伺シタトイ思ヒマス。

一體此稅制ハ非常ニ鳴物入リデ多年ノ間唱道ヲナレタノデアリマス、吾々モ亦之ニ對シテ大ナル期待ヲ持ッテ居ツタノデアリマス、所謂稅制ノ改革トカ、ソレカラ整理、ソレカラ減稅、斯ウ云フ事ニ對シテ大ナル期待ヲ持ッテ居ツタノデアリマスガ、此現ハレタ案ヲ見マス、地租法ニ對シテハ今迄地價ト云フモノヲ課稅標準トシテ居ツタ時代ト大シタ變リハナイ、幾分カ進ンダ點モ認メ得ラレナイコトハナイガ、幾分デス、程度問題デス、極ク僅カデアル、併ナガラ其反面ニハ却テ矛盾シタ結果モ生ズル、斯ウ云フコトニナルノデアル、減稅ト云フ建前ノ上カラ、同じ地租ノ中ニモ一部分デハ大ナル増稅ガアル、減稅ヲ建前ニシテ居ルノダト云フ口ノ下カラ一部分ニハ增稅ニナル、是ハ今ノ經濟界ノ不況ニ鑑ミテ洵ニ耳

觸リノ事ダト吾々ハ考ヘテ居ルノデアリマス、吾々ハ耳觸リ位デ濟ムカモ知以前カラ見ルト增稅ニナツテ居ル、斯ウレスケレドモ、實際之ヲ負擔スル者ノヤウナコトカラ、擔稅能力ノ重イ輕イ、或ハ擔稅力ノ有ル無シト云フコトデ、自作農獎勵ノ事實ガ此稅制ニ現ハレタト云フコトニナツテ居リマス、成程只今ノ時ウト思ヒマス、ソレハ細カイコトニナリマスルカラ、又後ノ機會ニ於テ私ハ益意氣消沈ヲスルデアラウ、稅制整理ノ建前トシテ之ニ依ツテ生活ノ安定ヲ心ノ上ニドレダケノ影響ヲ及ボスカ、正ノ結果ガ重クナツタ、ソレヲ減稅ニル、茲ニ増稅ヲサレルト云フコトハ人依ツテ千何十萬圓程減稅ヲシタ、斯ウ云圖リ、產業ノ振興ヲ促進スルノデアル、アリマセウガ、地租法ノ改正ハ負擔ノスウ云フ事ハ度々現内閣ノ關係ノ先輩諸公ニ依ツテ中外ニ聲明サレタ所デアリマス、サウスルト今日負擔ニ苦シニ居ルト云フ者ニ重キ負擔ヲ負ハセルト云フコトハ、少クモ今日ノ狀態ニ於テハ改正シタノデゴザイマスカラ、サウ御當嵌ラナイ、時代ニ順應シナイ所ノ政承知ヲ願ヒマス

○井上國務大臣 地租法ノ改正ト減稅策ヲ强行サレルト云フコトニモ當ルノノデアリマス、之ニ對シテ大藏大臣ノ御意見ヲ承リタイ

○井上國務大臣 只今負擔ノ公正ヲ圖ルト云フ事ト、ソレカラ地租ハ無増減主義ノデハナイカ、斯様ニ吾々ハ考ヘラレルノデアリマス、之ニ對シテ大藏大臣ノアリマスガ、併ナガラ無増減主義ヲ執

トモ是モ一案デ、斯様ナ經濟界ノトキニハソレガ却テ適當デアル、斯ウ云フヤウナ御議論モアリマセウ、併ナガラ吾ハ減稅ト云フコトハ海軍ノ軍縮ノ結果カラ出テ來タ剩餘財源ヲ以テ之ニ割當テルト云フコトカラ出發シタコトデアリマシテ、地租ニ一千八十萬圓カノ減稅ヲシタ結果ガ或ル部分ニハ地租法ノ改正ニ依テ多少ノ增稅ニナツテ居ル、斯ウ云フコトノ結果ヲ生ジテ居ルノデアリマス、是ハ餘儀ナイ次第ト考ヘテ居リマス

○高橋委員 稅制ノ體系ヲ整ヘル、稅制ノ改正ヲヤルト云フコトハ是ハ兼テノ御主張デアルカラ、ソレハ一ツノ問題、減稅ヲスルト云フヤウナ事ハ、此場合ハマス、サウ考ヘマスト減稅ヲシタケレマス、サウ考ヘマスト減稅ヲシタケレ

○高橋委員 稅制ノ體系ヲ整ヘル、稅制ノ改正ヲヤルト云フコトハ是ハ兼テノ御主張デアルカラ、ソレハ一ツノ問題、減稅ヲスルト云フコトモ兼テノ御主張デアルバカリデナク、過日來ノ選

舉ヲ爭ハル、時分ニ、内閣ガ組織サレル時分ニ特ニ是ハ高調力説サレタノデアリマス、海軍ノ剩餘財源ト言ヒマスカ、是等ヲ以テ餘剩財源ト申シマスルカ、是等ヲ以テ減稅ノ賄ヒヲスルト云フコトハ、是ハ途中カラ新シク出テ來タノデアル、其前ニハ行政財政ノ整理ヲ行ヒ、緊縮政策ニ依テヤルノダ、軍縮ト云フモノハ倫敦條約バカリヲ含ンダノ、ヂヤナイ、陸海軍全般ニ瓦ツテ大整理ヲ行ッテ、是カラ多額ノ剩餘財源ヲ捻出スルト云フコトヲ目標トサレテ進マレタノデアル、而モソレモソレ、ノ機關ヲ御定メニナツテ、昭和四年中ニハ是等ヲ結了シテ、五年度ク豫算ノ上ニ現ハスト云フヤウナコトノ聲明ヲ天下ニサレタノデアル、選舉ノ前ニ當ツテハ是等ノ事實ヲ事新シク、又八大政策ナド、云フモノヲ御擇ヘニナツテ、サウシテ之ヲ天下ニ聲明サレタ、洵ニ私共ハ其勇マシキ姿ニ付テハ私共ハ敬服ヲ致シテ居タルノデアル、然ルニ拘ラズ何時ノ間ニカ是等ノ旗印ト云フモノハ引込マサレテシマツタ、サウシテ倫敦條約ニ依ッテ生ジタル剩餘財源ト云フモノハ簡年ニ瓦ツテ之ヲ海軍ノ補充財源ニ充テル、初ハ主トシテ減稅ニ倫敦條約ニ依ッテ生ジタル剩餘財源ト云フモノハ之ニ充テルト云フヤウナ御聲明モアツタ、主トシテト言フカラシテ少クモ七八

割ハ其方ニ振向ケラレルノダラウ、アワヨクバ全部之ニ振向ケルノダラウト得ラレルト云フモノヂヤナイ、財源サリマスカト云フコトヲ、此場合ニ云フヤウナコトハ國民ハ悉ク之ヲ思ヘ振向ケ得ルナラバ斯様ナ無理ナコトナインハ大藏大臣一人カモ知レヌ、澤山ノ人ハサウ思ハレタ、併ナガラ今日ハ僅ニ減稅ニ振向ケラレタルモノハ五億數百萬圓ノ中ニ僅ニ二割四分デアリ、マスガ、アトノ七割六分ト云フモノハ是ハ海軍ノ補充計畫ノ財源トシテ其方ニ振向ケラレタ、斯様ナコトニ承ツテ居ル、豫算委員會等ニ於ケル質問應答ノ跡ニ見マシテモ、是サヘモ怪シイ、將來海軍ノ補充計畫ト云フモノハ、今振向ケラレタル財源デ足リナイバカリデナク、五億數百萬圓ノ財源全部ヲ使ツテモ足リナインデハナイカト云フ議論サル、斯様ニ吾々ハ承知致シテ居ルノデアル、選舉ノ前ニ當ツテハ是等ノ事実ヲ事新シク、又八大政策ナド、云フモノヲ御擇ヘニナツテ、サウシテ之ヲ天下ニ声明サレタ、洵ニ私共ハ其勇マシキ姿ニ付テハ私共ハ敬服ヲ致シテ居タルノデアル、然ルニ拘ラズ何時ノ間ニカ是等ノ旗印ト云フモノハ引込マサレテシマツタ、サウシテ倫敦條約ニ依ッテ生ジタル剩餘財源ト云フモノハ簡年ニ瓦ツテ之ヲ海軍ノ補充財源ニ充テル、初ハ主トシテ減稅ニ倫敦條約ニ依ッテ生ジタル剩餘財源ト云フモノハ之ニ充テルト云フヤウナ御聲明モアツタ、主トシテト言フカラシテ少クモ七八

割ハ其方ニ振向ケラレルノダラウ、アワヨクバ全部之ニ振向ケルノダラウト得ラレルト云フモノヂヤナイ、財源サリマスカト云フコトヲ、此場合ニ云フヤウナコトハ國民ハ悉ク之ヲ思ヘ振向ケ得ルナラバ斯様ナ無理ナコトナインハ大藏大臣一人カモ知レヌ、澤山ノ人ハサウ思ハレタ、併ナガラ今日ハ僅ニ減稅ニ振向ケラレタルモノハ五億數百萬圓ノ中ニ僅ニ二割四分デアリ、マスガ、アトノ七割六分ト云フモノハ是ハ海軍ノ補充計畫ノ財源トシテ其方ニ振向ケラレタ、斯様ナコトニ承ツテ居ル、豫算委員會等ニ於ケル質問應答ノ跡ニ見マシテモ、是サヘモ怪シイ、將來海軍ノ補充計畫ト云フモノハ、今振向ケラレタル財源デ足リナイバカリデナク、五億數百萬圓ノ財源全部ヲ使ツテモ足リナインデハナイカト云フ議論サル、斯様ニ吾々ハ承知致シテ居ルノデアル、選舉ノ前ニ當ツテハ是等ノ事実ヲ事新シク、又八大政策ナド、云フモノヲ御擇ヘニナツテ、サウシテ之ヲ天下ニ声明サレタ、洵ニ私共ハ其勇マシキ姿ニ付テハ私共ハ敬服ヲ致シテ居タルノデアル、然ルニ拘ラズ何時ノ間ニカ是等ノ旗印ト云フモノハ引込マサレテシマツタ、サウシテ倫敦條約ニ依ッテ生ジタル剩餘財源ト云フモノハ簡年ニ瓦ツテ之ヲ海軍ノ補充財源ニ充テル、初ハ主トシテ減稅ニ倫敦條約ニ依ッテ生ジタル剩餘財源ト云フモノハ之ニ充テルト云フヤウナ御聲明モアツタ、主トシテト言フカラシテ少クモ七八

割ハ其方ニ振向ケラレルノダラウ、アワヨクバ全部之ニ振向ケルノダラウト得ラレルト云フモノヂヤナイ、財源サリマスカト云フコトヲ、此場合ニ云フヤウナコトハ國民ハ悉ク之ヲ思ヘ振向ケ得ルナラバ斯様ナ無理ナコトナインハ大藏大臣一人カモ知レヌ、澤山ノ人ハサウ思ハレタ、併ナガラ今日ハ僅ニ減稅ニ振向ケラレタルモノハ五億數百萬圓ノ中ニ僅ニ二割四分デアリ、マスガ、アトノ七割六分ト云フモノハ是ハ海軍ノ補充計畫ノ財源トシテ其方ニ振向ケラレタ、斯様ナコトニ承ツテ居ル、豫算委員會等ニ於ケル質問應答ノ跡ニ見マシテモ、是サヘモ怪シイ、將來海軍ノ補充計畫ト云フモノハ、今振向ケラレタル財源デ足リナイバカリデナク、五億數百萬圓ノ財源全部ヲ使ツテモ足リナインデハナイカト云フ議論サル、斯様ニ吾々ハ承知致シテ居ルノデアル、選舉ノ前ニ當ツテハ是等ノ事実ヲ事新シク、又八大政策ナド、云フモノヲ御擇ヘニナツテ、サウシテ之ヲ天下ニ声明サレタ、洵ニ私共ハ其勇マシキ姿ニ付テハ私共ハ敬服ヲ致シテ居タルノデアル、然ルニ拘ラズ何時ノ間ニカ是等ノ旗印ト云フモノハ引込マサレテシマツタ、サウシテ倫敦條約ニ依ッテ生ジタル剩餘財源ト云フモノハ簡年ニ瓦ツテ之ヲ海軍ノ補充財源ニ充テル、初ハ主トシテ減稅ニ倫敦條約ニ依ッテ生ジタル剩餘財源ト云フモノハ之ニ充テルト云フヤウナ御聲明モアツタ、主トシテト言フカラシテ少クモ七八

○井上國務大臣 只今ノ高橋君ノ言ハテ私ハ此場合負擔ノ公正ト云フモノハテ得ラレルト云フモノヂヤナイ、財源サリマスカト云フコトヲ、此場合ニ云フヤウナコトハ、地租法ノ改正ノ結果已ムヲ得ナイ事情デアリマス、若シ私等ガ申上ゲル如ク、是ガ負擔ノ公正デアルナラバ、一方ノモノハ輕減サレ、一方ノモノハ多少殖エルトモ——ソレハ負担ノ能力ハ當然アルベキ筈ノ建前デアリマス

○井上國務大臣 只今ノ高橋君ノ言ハテ私ハ此場合負擔ノ公正ト云フモノハテ得ラレルト云フモノヂヤナイ、財源サリマスカト云フコトヲ、此場合ニ云フヤウナコトハ、地租法ノ改正ノ結果已ムヲ得ナイ事情デアリマス、若シ私等ガ申上ゲル如ク、是ガ負擔ノ公正デアルナラバ、一方ノモノハ輕減サレ、一方ノモノハ多少殖エルトモ——ソレハ負担ノ能力ハ當然アルベキ筈ノ建前デアリマス

○高橋委員 アルベキ筈ダナント云フヤウナ假定的、空想的事實デハ私共ハ満足ガ出來ナイ、能ク假定的ノ事實ニ付テ答辯ハサレナイト申サレルケレドモ、アナタハ假定的事實ヲ以テ、アル筈ダト云フコトハ(發言スル者アリ)假定的デアルノデアリマス、清水長郷君ハ能ク御承知ノ筈デアリマス、アル筈ト云フノハ詰リ假定的デアル、アルナラバアルト、斯ウハキリ仰セニナツタラ宜カラウト思フ、アル筈ナント云フヤウナ假定的御答辯ヲ受容レル譯ニ參リマセヌ

○高橋委員 私ハ其ハキリシタ御答辯ヲ伺ツテ驚イテ居ルノデアリマスル

ガ、其驚キハドウ云フ工合ニ先ガ開ケ
ルカト云フコトハ、今日鉢先ヲ收メテ
置キタイト思ヒマス、サウ致シマスル
ト、一體此減税ニ於テドレダケ國民ノ
負擔ガ輕減サレタノデアリマスカ、吾
ノ調査シタ所デハ洵ニ僅カデアル、
私共ハ議會ノ通リ言葉デ以テ二階カラ
目藥ト云ツタヤウナコトヲ本會議デ申
シマシタガ、ソレヨリモ酷イヤウニ吾
吾ハ考ヘル、一體ニ此減税案ニ對シテ
國民ハ何割位ノ減税ヲ受ケテ居ルノデ
アリマスカ、即チ昭和五年度ノ實行豫
算——實行豫算ノ當初豫算ニ對シテ吾
吾ハドレダケノ減税ヲ受ケテ居ルノ
カ、其數字ヲハツキリ承リタイ、其步割
ヲ此場合承ツテ置キタイト思フ

○青木政府委員 只今ノ御質問ハ減税
セラレマシタ總額ガ、日本ノ人口ニ當
テト云フヤウナ御趣意デアリマスカ、
「稅ノ總額デス」と呼フ者アリ」
○青木政府委員 減税サレマスル金額
ハ度々申上ゲマシタヤウニ、昭和六年
度ニ於テハ九百萬圓、昭和七年度ニ於
キマシテハ一千三百萬圓、昭和八年度以
後ニ於テハ二千五百萬圓デゴザイマ
ノ内譯ヲ申上ゲマスルト云フト、地租
ニ於キマシテ七百七十七萬圓デアリマ
ス、營業収益稅ニ於キマシテハ百二十
ガ早口ニナツタリ、部屋ガ暑イノデ舌

一萬圓デアリマス、砂糖消費稅ニ於キ
マシテハ二十一萬圓、織物消費稅ニ於
シマシテハ九十一萬圓ト云フ數字ニ
ナツテ居ルノデアリマス、尙ホ平年度ノ
數字ヲ申上ゲマスレバ、總額二千五百
萬圓ノ内、地租ハ千八十一萬圓、營業
収益稅ハ四百六十一萬圓、砂糖消費稅
ハ六百五萬圓、織物消費稅ハ四百十三
萬圓ト云フコトニナツテ居リマス、割
合ハ只今書類ガゴザイマセヌカラ、直
グ取寄セマシテ御答ヲ致シマス
○高橋委員 私ノ今伺ツタノハソンナ
コトヲ伺ツタノデハナイノデス、ソレダ
ケレドモ政府委員ガ折角御説明ニナツ
テ居ルノヲ遮ルノモ穩カデナイト思
テ我慢シテ聽イテ居ツタガ、ソンナコ
トハ分リ切ツテ居ル、ソンナコトデハナ
イ、昭和五年度ノ當初ノ實行豫算ノ額
ニ對シテドレダケノ減税ニナツテ居ル
カ、其步割ガドレ程ニナツテ居ルノカ
ト云フコトヲ先づ第一ニ承ツタノデア
テ、其中カラ一千八十萬圓ト云フモノ
リマス、ソレカラ承ルコトガ出來レバ
ヲ減税スルト云フコトニ一度定メ
ト云フコトヲ先づ第一ニ承ツタノデア
テ、其中カラ一千八十萬圓ト云フモノ
リマス、ソレカラ承ルコトガ出來レバ
ヲ減税スルト云フ建前ニシテ、今度ノ
人口當リドレ位ニナツテ居ルカト云
三・八ト云フ率ガ出タノデアル、斯ウ云
テ、其中カラ一千八十萬圓ト云フモノ
ノ差額ガ大體ニ於テ一千八十一萬圓ト
云フコトニナリマシテ、一千八十一萬
レカラ百分ノ二・八ヲ乘ケマシタモノト
テ百分ノ四・五ヲ乘ケマシタモノト、ソ
テ課稅標準ニ改メマシテ、ソレニ對シ
致シマスニ付キマシテハ、此貨貸價格
致シマスガ、其問題ニ入リマス前ニ、
一應政府委員カラ説明致セタイト思
ヒマス

○青木政府委員 只今ノ御質問ニ御答
致シマスニ付キマシテハ、此貨貸價格
ヲ課稅標準ニ改メマシテ、ソレニ對シ
致シマスニ付キマシテハ、此貨貸價格
ヲ課稅標準ニ改メマシテ、ソレニ對シ
云ト云フ數字ハドウ云フ所カラ出テ來
タカト云フ、其道行ヲ説明シロト云フ
御話ト思ヒマス
○武田委員 私ノ御伺スルノト一寸違
フノデス、稍似タコトデアリマスケレ

ドモ——私ノ伺ヒタインハスウ云フコトデス、此度ノ減稅ヲナサルノニ三・八ト御決定ニナツタノハ、ドコト基本トシテ、千八十萬圓ヲ御引キニナルノカト、云フコトヲ承リタイノデアリマス、先程ノ大藏大臣ノ御説明ニ依リマスルト、十七億幾ラノ賃貸價格ニナツテ居ル、ソレニ對シテ若シ此減稅ト云フコトガナケレバ今度出來マシタ所ノ賃貸價格ニ四・五ヲ乘ケレバ宜イ豫定デアッタ、故ニソレヲ基本トシテソレカラ千八十萬圓ヲ引クト云フ如キ計畫ヲ立ッタノダト云フヤウニ私ハ承ッタ、其引クベキ基本ノ數ガ何レニ在ルカト云フコトヲ承リタイノデアリマス、事ヲ明白ニスル爲ニ斯ウ申上ゲタラ尙ホ宜イカモ知レナイ、此度千八十萬圓御減稅ニナル基現在有租地ニ對シテ從來負擔シテ居タ地租額カラ千八十萬圓ヲ御引ニナルト云フ建前カ、又ハ今大藏大臣ガ御説明ニ相成リマシタヤウニ、賃貸價格ニ變更サレタモノニ四・五ヲ乘ケタ數字カラ千八十萬圓ヲ御引ニナリト云フ建前デ此計數ガ出テ居リマスカ、斯ウ云フコトヲ承ルノデアリマス

○青木政府委員 御答ヲ致シマス、ソレハ賃貸價格ニ改正致シマシテ百分ノ四・五ヲ乘ケタ數字ヲ出シマシテ、ソレカラ今度減稅ノ結果定マリマシタ百分

ノ三・八ト云フモノヲ、ヤハリ同一ノ賃貸價格ニ乘ケマシテ、其ニツノ差ヲ見テ御決定ニナツタノハ、ドコト基本トシテ、千八十萬圓ヲ御引キニナルノカト、云フコトヲ承リタイノデアリマス、先

程ノ大藏大臣ノ御説明ニ依リマスルト、十七億幾ラノ賃貸價格ニナツテ居ル、ソレニ對シテ若シ此減稅ト云フコトガナケレバ今度出來マシタ所ノ賃貸價格ニ四・五ヲ乘ケレバ宜イ豫定デアッタ、故ニソレヲ基本トシテソレカラ千八十萬圓ヲ引クト云フ如キ計畫ヲ立ッタノダト云フヤウニ私ハ承ッタ、其引クベキ基本ノ數ガ何レニ在ルカト云フコトヲ承リタイノデアリマス、事ヲ明白ニスル爲ニ斯ウ申上ゲタラ尙ホ宜イカモ知レナイ、此度千八十萬圓御減稅ニナル基現在有租地ニ對シテ從來負擔シテ居タ地租額カラ千八十萬圓ヲ御引ニナルト云フ建前カ、又ハ今大藏大臣ガ御説明ニ相成リマシタヤウニ、賃貸價格ニ變更サレタモノニ四・五ヲ乘ケタ數字カラ千八十萬圓ヲ御引ニナリト云フ建前デ此計數ガ出テ居リマスカ、斯ウ云フコトヲ承ルノデアリマス

○青木政府委員 御答ヲ致シマス、ソレハ賃貸價格ニ改メシテ百分ノ四・五ヲ乘ケタ數字ヲ出シマシテ、ソレカラ今度減稅ノ結果定マリマシタ百分

ノ三・八ト云フモノヲ、ヤハリ同一ノ賃貸價格ニ乘ケマシテ、其ニツノ差ヲ見テ御決定ニナツタノハ、ドコト基本トシテ、千八十萬圓ヲ御引キニナルノカト、云フコトヲ承リタイノデアリマス、先

程ノ大藏大臣ノ御説明ニ依リマスルト、十七億幾ラノ賃貸價格ニナツテ居ル、ソレニ對シテ若シ此減稅ト云フコトガナケレバ今度出來マシタ所ノ賃貸價格ニ四・五ヲ乘ケレバ宜イ豫定デアッタ、故ニソレヲ基本トシテソレカラ千八十萬圓ヲ引クト云フ如キ計畫ヲ立ッタノダト云フヤウニ私ハ承ッタ、其引クベキ基本ノ數ガ何レニ在ルカト云フコトヲ承リタイノデアリマス、事ヲ明白ニスル爲ニ斯ウ申上ゲタラ尙ホ宜イカモ知レナイ、此度千八十萬圓御減稅ニナル基現在有租地ニ對シテ從來負擔シテ居タ地租額カラ千八十萬圓ヲ御引ニナルト云フ建前カ、又ハ今大藏大臣ガ御説明ニ相成リマシタヤウニ、賃貸價格ニ變更サレタモノニ四・五ヲ乘ケタ數字カラ千八十萬圓ヲ御引ニナリト云フ建前デ此計數ガ出テ居リマスカ、斯ウ云フコトヲ承ルノデアリマス

○青木政府委員 御答致シマス、此賃貸價格ニ改メシテ百分ノ四・五ヲ乘ケタ數字ヲ出シマシテ、ソレカラ、追テ御同スルコトニ致シマス

○高橋委員 先程ノ數字ハ御取寄セニ

ノ三・八ト云フモノヲ、ヤハリ同一ノ賃貸價格ニ乘ケマシテ、其ニツノ差ヲ見テ御決定ニナツタ所ガ、千八十萬圓ト云フ、大正サレタ賃貸價格ニ四・五ヲ乘ケタ數字ト云フモノハ必ズシモ前ノ地租額ト字ト云フモノハ必ズシモ前ノ地租額ト同ニナツテ居ルカドウカト云フコトハ、是ハ斷定出來ナイ譯ニナツテ居ルノデアリマス、其點私ノ伺フノハ、元來此建前ハ負擔輕減ト云フコトデアリマスカラ、現在吾々ガ負擔シテ居ルモノ、中カラ減稅ヲシヤウト云フ數額ダケヲ御引ニナルト云フコトハ、本當ノ疑問が出テ居ルノデアリマスカラ、私ハ議論ハ後ニ致シマシテ、其事實サヘ承レバ宜イノデアリマス、サウシマスニ、中カラ減稅ヲシヤウト云フ所カラ今ノス、私ノ考へマス所ニ依リマスカラ、改メテ伺ヒマスガ、ソレハ賃貸價格ニ四・五ヲ乘ケテ、其中カラ千八十萬圓ヲ引イタモノト、現在吾々ガ負擔スベキ此減稅案竝ニ地租法ガ提案ニナラヌ場合ニ、吾々ノ當然負擔スベキ地租額カラ千八十萬圓ヲ御引ニナルノデハ、ト云フモノハ吾々ノ計算シタ數字ニ依算サレルノデアリマス、四年カラ五年ト一分四厘、アリマスカラ、殆ど是ハ減稅ヲサレタナシテ、或ハ減額サレタナド、云フコトヲ言フ必要ハナイト思フノデアリマス、サウスルト六年度ニ於テ五年度カラ減稅サレタト云フ此金額ヲ見ルト極ク僅カデアル、此僅カナモノヲ國民全體ニ割ッテ見レバ、又

ウト思フノデス、減稅ヲシテ國民ノ負擔ヲ輕減スルナド、云フヤウナ大キナ言葉ハ、此場合用ヒラレナイ、強テ三百的口調デ申スナラバ、幾分デモ減レバ負擔ガ輕減サレタノデヤナイカ、斯ウ云フヤウナコトモ言ヘマセウガ、少シバカリノ減稅デアルト、何處カラドンナモノカ、蚤ガ食ッタカ、蚊ガ食ッタカ分ラナイ程僅カデアル、吾々ノ計算ニ依ルト、コンナ數字ト云フモノハ殆ド私共ノヤウナ頭ノ惡イ者ニハ算盤ニモ引掛けナイ程ノ數字ナノデアリマス、デスウ云フヤウナ僅カナ減稅ヲサレテ、サウシテ負擔不均衡ト云フモノガ益、甚シクナルト云フヤウナコトデハ、是ハ決シテ國民ノ思想ヲ善導スルト云フ意味ニ於キマシテモ、產業ノ振興ヲ圖ル上ニ於キマシテモ、私ハ執ルベカラザルコトデナイカトス様ニ考ヘルノデアル、斯ウ云フヤウナ效果ノ薄い減稅ト云フモノハ、私ハ金解禁ノ善後處置ト致シテ、國民負擔ノ輕減ヲ圖ルト云フ建前ノ上カラハ其言葉ニ對シテハ當ラナイコトデヤナイカ、唯減稅ト云フ形ガ出來タト云フダケデアツテ、其内容ニ於テハ洵ニ取ルニ足ラザル程ノモノデアル、何等聲明ヲサレタルヤウナ目的ニ叶フモノデヤナイ、無駄ナコトヲヤッタンヂナイカト云フコトサヘ吾々ニハ考ヘラレルノデアル、若シ

モ是ダケノ金額ヲ以テ減稅ノ目的ヲ達成シ得ル、況ヤ負擔ノ均衡ヲ圖ル、負擔ノ公正ヲ期スルト云フ建前ナラバ、他ニ途モアツタラウトモ考ヘラレルノニアリマスガ、一體減稅ノ效果ト云フモノヲ政府ハドウ云フコトニ考ヘラレヒマシテ、政府ノ計算ヲサレテ居ル的確ナル數字ヲ承ツテ居ルノデアリマス、ソレデ私共ノ先程請求シタ數字ガ必要ニナツテ參ルノデアリマス、マダ其數字ハ出來テ居リマセヌカ、今私ガ御問申上ゲタコトニ付テソレノ御答モアルベキ筈デアルト思ヒマスカラ、此處デ御答辯ヲ伺ッテ置イタ方ガ宜シイト思ヒマス。

○井上國務大臣 負擔ノ公正ヲ期スルト云フコトハ減稅デナイノデアリマ仕テ、地租法ノ改正ニ依ツテ負擔ノ公正ヲ期スルト、斯ウ吾々ハ考ヘテ居リマス、ヤウナコトハ……(「地租ダ」ト呼フ者)是ハ地租ノ事ヲ言ッテ居リマスシ、又御請求ヲ申上ゲタ材料ガマダ手許ニナイノデ、殊ニ各地方ニトデハナイカト思フノデアリマス、何トナレバ七億圓ノ一割ト云ヘバ七千萬圓減稅ニナルベキ筈デアル、サウ云フ議論デアリマスガ、昭和六年度ニ於テハ留保財源ガ少ナカッタ爲ニ、九百萬圓ノ減稅ホカ出來ナカッタト云フコトハ御取寄セニナツテモノ宜イト云フカレ御願ヲシテ居ル、稅務署ノ調ベガ出来ナカッタナラバ、帝國農會カ勸業銀行アタリデ御調ベニナツタモノデモ我慢スルト云フヤウナコトマデ私ハ申上げテ居リマスカラ、サウ云フ材料ガ揃ッタレタト云フコトト、又稅制ノ改正ヲヤニハ考ヘラレナイ(笑聲)サウ云フヤウナ譯合デアリマスカラ、私ハ此減稅サリマスカラ、ソレハ他ノ機會ニ讓ル、併テ戴キタイノデアリマス、金額ニ致シタナラバ七百萬圓ノ地租ヲ減ジテモ一割ニホカ當ラヌ、斯ウ云フコトマシテ、金額ヲ以テ減稅シタト言ッテ大ナル決心ヲ御持チニナラナケレバナカッタノデハナイカト云フコトヲ

ニ誇ルニ足ラヌト云フ御議論モアリマムノヲ承ツテ見タイト思フノデアリマスガ、ドウシテモ是ハ負擔ノ公正ナドト云フコトハ圖リ得ラレナイト思フ、寧ロ益、負擔ガ不公正ニナツタノデハナイカト云フヤウナ觀念ヲ各地目的ニ又各地方のニ深ク致スノデアリマス、ケレドモ、今大藏大臣モ用語ヲ誤ラレ中ニハ自然減收ナドモ含マレテ居ル、ノデハナイ、減額ニナツタノデアル、其タノデアリマスガ、一割ガ減稅ニナツタアルベキ筈デアルト思ヒマスカラ、此ケレドモ、是ハ五億何千萬圓ノ是ハ減稅ニナツタナドト云フモノデハ中ニハ自然減收ナドモ含マレテ居ル、ノデハナイ、減額ニナツタノデアル、其タノデアリマスカ、ソレハ私モ材料ヲ持ツテ此御説明ヲ承レバ承ル程其觀念ト云フモノハ深クナル、怪シクナル、ソレデアリマスカラ、ソレハ私モ材料ヲ持ツテナカラウト思フ、是ハ五億何千萬圓ノ其配當ノ九百十萬圓ニハ關係ノ無イコトナレバ七億圓ノ一割ト云ヘバ七千萬ノヲ御取寄セニナツテモノ宜イト云フカレ御願ヲシテ居ル、稅務署ノ調ベガ出来ナカッタナラバ、帝國農會カ勸業銀行アタリデ御調ベニナツタモノデモ我慢スルト云フヤウナコトマデ私ハ申上げテ居リマスカラ、サウ云フ材料ガ揃ッタラレテ負擔ノ公正ヲ圖ッタト云フコトトコトハ、別ノ問題ダト云フコトモ承知致シテ居リマス、併ナガラ私共ハ負擔ノラナカッタノデハナイカト云フコトヲ

ルノデアリマス、一應數字ヲ擧ゲラレ
テ、物價ノ下落シタ所カラ割出サレル
ト、淘ニ御尤ナ結論ガ出マスガ、左様
ナ事實デアリマス爲ニ、留保財源ヲ減
稅ニ向ケル外ニ、一般會計ノ節約ニ依
テ減稅ノ金ヲ持ッテ來ルノガ當リ前デ
ナイカト言ハレマス御議論ニ對シテ
ハ、餘程困難デ不可能デアルト斯ウ申
上ゲルヨリ外ニナイノデアリマス、從
テ歲出ノ上ニドウ云フ影響ガ來ルカ斷
言ノ限リデアリマセヌガ、左様ナ事實
ノ爲ニ行政ノ整理トカ、財政ノ整理ヲ
一つ徹底的ニ試ミテ見ヤウ、斯ウ云フ
コトヲ考ヘテ居ルノデアリマス、左様
ナ事情ヲ申上ゲテ御答トシテ置キタイ
ト考ヘテ居リマス

○高橋委員 御因リニナル事情ハ縷々
御説明ニ相成リマシタ、併シ事情ヲ承
タ所ガ吾々ノ負擔ハ輕クナル譯デモナ
イノデアリマスカラ、是ハ國民モ何等
事情ヲ承ツテモ仕方ガナイ、努力ノ足ラ
ナイ所ニ對シテ吟味ヲシテ吳レト吾々
ニ註文ヲサレルコト、思フノデアル
ガ、私共ハ地方稅ノコトハ後ニ詳シク
伺フノデアリマスカラ、ソレ等ノ内容
ニ付テ伺フモノデハアリマセヌガ、地
方稅ニ於テ缺陷ヲ生ズル、此減稅ノ結
果ト致シテ地方稅ニ缺陷ヲ生ズル、其
缺陷ハ附加稅ノ率ノ上ゲ得ベキモノハ
上ゲテヤル、其外ニマダ缺陷ノ補充出

来ナイ場合ニハ地方費ノ歲出ヲ節約シ
テ、サウシテ均衡ヲ圖レト云フヤウナ
ル大藏省ノ御方針ノヤウニ吾々ハ豫テ
ヲ補ヒ、ソレデモ足ラナカッタナラバ
私共承ッタト云フノハ、新聞雜誌ヲ通
ジテサウ云フコトニ了解ヲシテ居ルノ
デアリマスガ、只今ノヤウナ工合ニ私
共解釋シテ間違ナイノデアリマスカ、
若シ私ノ御問ニ御理解ガ出來ナカッタ
ラ繰返シテモ宜シウゴザイマス

○井上國務大臣 私カラ大體御答シテ
置キマスガ、今度ノ減稅ノ結果、地方
ニ於テハ增稅ニナラヌ範圍ニ於テ大體
稅ノ整理ヲ致サシタノデアリマス、隨
テ現在ヨリモエライ巨額ノモノガ減リ
マスマイガ、殖エテ居ルコトハ一ツモ
アリマセヌ

○高橋委員 吾々ハ地方稅ノ計畫ニ付
キ尙ホ承リタイシ、又吾々ニハ色々ナ
請求シテ居リマス材料等ニ依テ種々伺
ヒスレバ、其邊ハハツキリスル事ト思
ト錯綜シテハ議事ノ審議ガ捲取ラヌト
テ居リマスガ、唯私共度々新聞ナドヲ
通ジテ伺ヒマス所ニ依ルト、ドウシテ
モ地方財政ノ附加稅其他ノ府縣稅營業
稅ト云フヤウナモノ、賦課率、サウ云
フモノヲ色々ナ工合ニ考慮シ、又國稅
モ地方財政ノ計畫ニ引下ニ依テ是等ノ
釣合ヲ取ル爲ニ、縣稅ノ營業稅ト云フ
モノ、課率ヲ引下ゲナケレバナラヌ、
サウ云フ方面ニ相當缺陷ヲ生ズル、是

來ナイ場合ニハ地方費ノ歲出ヲ節約シ
テ、サウシテ均衡ヲ圖レト云フヤウナ
以上ニ引上ゲテ、サウシテソレノ缺陷
ト、大藏省ノ御方針ノヤウニ吾々ハ豫テ
ヲ補ヒ、ソレデモ足ラナカッタナラバ
承ッテ居リタノデアリマスガ、之ニ付テ
ル大藏省ノ御方針ノヤウニ吾々ハ豫テ
ヲ補ヒ、ソレデモ足ラナカッタナラバ
私共承ッタト云フノハ、新聞雜誌ヲ通
ジテサウ云フコトニ了解ヲシテ居ルノ
デアリマスガ、只今ノヤウナ工合ニ私
共解釋シテ間違ナイノデアリマスカ、
若シ私ノ御問ニ御理解ガ出來ナカッタ
ラ繰返シテモ宜シウゴザイマス

○井上國務大臣 私カラ大體御答シテ
戴キタイト思ヒマス

○井上國務大臣 高橋サンニ御相談申
シマスガ、今内務省ノ政府委員ガ差支
税ノ整理ヲ致サシタノデアリマス、隨
テ現在ヨリモエライ巨額ノモノガ減リ
マスマイガ、殖エテ居ルコトハ一ツモ
アリマセヌ

○高橋委員 私ハ大藏省ノ意見ヲ聞イ
テ居リタノデアリマス、詳シイコトハ
後ニ内務省ノ方ニ承リマス、アチコチ
ト錯綜シテハ議事ノ審議ガ捲取ラヌト
テ居リマスカラ、是等ノコトハ大藏省當
局ニ承ッテ、ソレニ付テ大藏大臣ノ説明
ガハツキリシナイト云ヘバ青木局長ナ
リ次田局長、或ハ小川政務次官ニ承リ
タイ、小川政務次官ナドハ度々折衝サ
レテ事務官デハ埒ガ明カスカラ、政務
官デナケレバナラヌト言フテ、小川君ナ
ドハ度々引張リ出サレタヤウニ新聞

紙デ承ッテ居リマスカラ、小川君カラ
要以上ナル増額ヲスルトカ、或ハソレデ

ヲ御中止ニナツタノハ、輿論ノ趨勢ニ鑑ミテ云フ聲明ヲ濱口總理ノ名前デ發表ニナツタガ、大藏大臣ハヤハリ濱口總理ト同意見デ御考ヲ變更ニナツタモノト認ムル、是ハ間違アリマセヌカ

○井上國務大臣 濱口首相ト同ジ意見デアノ事柄ヲ發表致シマシテ、サウシテ輿論ノ趨向ニ顧ミテ之ヲ止メマシテ、是ダケノ事實ヲ御認メ願ッテ置キマス

○高橋委員 私共ハ其當時ノ内容ニ付テハ、始メハ官吏ノ俸給全部ニ一律ニ一割ノヤウナ工合ニ承^ツテ居^ツタノデアリマスガ、後デ段々是ハ高等官ノ俸給ノ一割デアルト云フヤウナ色タナ修正ノ意見モ出サレタノデアリマスガ、下級官吏マデ一律一體ニ減俸サレテハ非常ニ困ルト考ヘテ居リマスノデ、ソレハサウ御訂正アルベキガ然ルベキモノ

云フコトニ付キマシテハ疑問ヲ持^ツテ居^ツテ、私ハ寧ロ變化ガアルト思^ツテ居^ツル、今日高等官以上ノ官吏ノ減俸ヲスルト云フコトハ、新聞紙ナドモ是ハイカヌト云フコトハ今日ハ言ハレマイカトモ考ヘテ居リマスガ、是ハ一度出シタコトガ膾ヲ吹クト云フヤウナ工合

○井上國務大臣 ハツキリ致シマセヌ數字デゴザイマスガ、極ク大體ナラバ、今日高等官以上ノ官吏ノ減俸ヲスルト云フコトハ、新聞紙ナドモ是ハイカヌト云フコトハ今日ハ言ハレマイカトモ考ヘテ居リマスガ、是ハ一度出シタコトガ膾ヲ吹クト云フヤウナ工合

○高橋委員 成ベク詳シイモノヲ頂戴致シタイ、是ハ重要ナル事柄デアリマス

○高橋委員 淵ニ困難ナ御質問ノ考ヘテ居ラレマスカ、是ハ重大ナコト考ヘテ居ラレマスカ、是ハ間違アリマセヌカ

○井上國務大臣 淵ニ困難ナ御質問ノヤウデアリマスガ、輿論ガドウデアルカト云フコトヲ判断致シマシテ、假定的ニ御答申上ゲルコトハ餘程困難ノヤウニ考ヘマスカラ、差控ヘタウゴザイマス

○高橋委員 御差控ヘニナルバカリデナク、御答ガ出來スト思フノデアリマス、併シサウ角突合モ出來ナイ、平和ニヤラウト云フノデアルカラ、ソレニ免ジテ先ヅ遠慮シナケレバナラヌ、併シ當然支出シナケレバナラヌ義務費、例ヘバ俸給ノ如キ、恩給ノ如キ十四億

云フモノガ今日變化ガナイカドウカトマスカ

○井上國務大臣 ハツキリ致シマセヌ數字デゴザイマスガ、極ク大體ナラバ、ソレニヤウナ工合ニ付キマシテハ疑問ヲ持^ツテ居^ツル、今日高等官以上ノ官吏ノ減俸ヲスルト云フコトハ、新聞紙ナドモ是ハイカヌト云フコトハ今日ハ言ハレマイカトモ考ヘテ居リマスガ、是ハ一度出シタコトガ膾ヲ吹クト云フヤウナ工合

○高橋委員 淵ニ困難ナ御質問ノ考ヘテ居ラレマスカ、是ハ間違アリマセヌカ

○井上國務大臣 淵ニ困難ナ御質問ノヤウデアリマスガ、輿論ガドウデアルカト云フコトヲ判断致シマシテ、假定的ニ御答申上ゲルコトハ餘程困難ノヤウニ考ヘテ居ラレマスカ、是ハ重大ナコト考ヘテ居ラレマスカ、是ハ間違アリマセヌカ

○高橋委員 御差控ヘニナルバカリデナク、御答ガ出來スト思フノデアリマス、併シサウ角突合モ出來ナイ、平和ニヤラウト云フノデアルカラ、ソレニ免ジテ先ヅ遠慮シナケレバナラヌ、併シ當然支出シナケレバナラヌ義務費、例ヘバ俸給ノ如キ、恩給ノ如キ十四億

云フモノガ今日變化ガナイカドウカトマスカ

○井上國務大臣 官吏ノ減俸ニ付テノ物價ガ下落シテ、國民ノ生活モ樂ニナ^ツタト言フ、官吏モ國民ノ申ニ含マレテ居ルト云フコトハ申スマデモナイ、然ニヤラウト云フノデアルカラ、ソレニ免ジテ先ヅ遠慮シナケレバナラヌ、併シ當然支出シナケレバナラヌ義務費、例ヘバ俸給ノ如キ、恩給ノ如キ十四億

云フモノガ今日變化ガナイカドウカトマスカ

○井上國務大臣 官吏ノ減俸ニ付テノ御説明デアリマスガ、成程物價ガ下^ツテ生活費モ段々下^ツテ參リマスノデ、隨テ一定ノ俸給ヲ得マス者ハ官吏ニ限ラズ、ソレダケ幾ラカ樂ニナル次第デアリマス、ソコデ減俸シタラドウカト云フ御議論ガアリマスガ、嘗テ本會議デアリマシタカ豫算總會デアリマシタカ申上げマシタ如ク、年末ノ官吏ノ賞與金或ハ年度末賞與金ヲ止メルト申上げマシテ、ソレデ官吏ノ收入モ可ナリ減^ツテ居リマス、サウ云フ意味ノコトハドリナガラ國務ニ直接携ハル官吏ガ晏然トシテ居ル譯デハナイノデアリマス、左様ナ次第デ全體ノ官吏ノ收入ハ減^ツテ居リマス、ソレヲ申上^ツゲテ答辯ニ代ヘタイト思ヒマス

○高橋委員 淵ニ聽苦シイコトヲ御問デアル、輿論ノ趨向ノ異^ツタト云フノモ、此處ヲ吾々ハ指スノデアリマスガ、致シマスガ、是モ國政ヲ議スル上ニ已ムヲ得ナイコトデアリマス、本會議デ

去三箇年間ニドレダケ激増シテ居ルカ
 ト云フ數字ヲ欲シイト思ツテ居ルノデ
 アリマス、此場合此處カラ要求ヲ致シ
 テ置キマス
 サウ云フヤウナコトヲ見マシテモ、
 ドンナニ深刻ニナッテ居ルカ、呑氣ナコ
 トヲ言ツテ居ラレル時節デヤナイノデ
 アリマス、殊ニ私共ハ聞イテモ憤慨ヲ
 致シテ居ルノデアリマスルガ、今日強
 制執行——所謂強制執行ニモ色々アリ
 マセウケレドモ、殊ニ競賣、此競賣ハ
 債務者債權者ガ妥協サヘスレバ、何時
 デモ競賣期日ナドハ何遍デモ延バシテ
 居ツタ、ソレガ涙アル裁判デアラネバナ
 ラヌト思ツテ居ルノデアリマス、申請ヲ
 思フ、從來ハサウデアツタ、然ルニ昨年
 アタリカラドウデス、是ハ地方裁判所
 ノ管轄デ違フカモ知レマセヌガ、私ハ
 山形地方裁判所ノ事ヲ申上ゲルノデア
 リマスルガ、二回ハ猶豫シテアル、二
 回ハドウシテモ猶豫セヌ、ドンナコト
 ヲシテモ強制執行ヲスルト云フノガ、
 山形地方裁判所ノ是ハ慣例ニナッテ居
 ルノデアリマス、是ガ爲ニ債務者ハ非
 常ニ苦ンデ居リマス、若シモ是ガ山形
 地方裁判所ノ特例デアルナラバ、吾々
 ハ改メテ此事ヲ司法當局ニ詰問ヲ致シ

マシテ、サウシテ山形地方裁判所ハ餘
 リ殘酷ナ取扱ヲスルカラ、此取扱ヲ改
 申込ミタイト思ヒマス、左様ナ事實ニ
 善シテ貴フト云フコトニ付テ、抗議ヲ
 今日ナツテ居ルノデアリマス、サウ云フ
 ヨ納メナイトドシ——算筈ナリ長持ナ
 リ、或ハ生活ニ直接必要ノアル疊トカ
 障子マデ押ヘテ行ク、國稅ハ滯納ハ少
 ナイデヤナイカ、ゾンナニ人民ハ困ツテ
 居ヤシナイダラウト云フコトヲ、大藏
 大臣ハ特別議會デアツタカ、何カノ機會
 ニ於テ言ハレタガ、私共ハ大藏大臣ハ
 世間見ズダ、隨分苦勞モ爲スッタヤウ
 ニモアルガ、金ヲ持ツテ居ル人ト云フモ
 ノハ、隨分勝手ナコトヲ言フモノデア
 ル、利口ナ大藏大臣トシテハ、ドウモ
 飛ンデモナイ所ニ手抜リガアルモノダ
 レデアリマスカラ私共ハ其當時ニ於
 テ大藏大臣ニ斯ウ云フ頭デ以テ此經濟
 減俸ヲサレズニ、其當時ハ無カツタ所
 用ノ、希望シナカツタ所ノ會社、其他ノ使
 用人ノミガ減俸ヲサレテ居ル、減俸ニ應
 ジナイ者ハ首ヲ穀ラレル、減俸以上デ
 アル、斯ウ云フヤウナコトニ相成ツテ居
 ○高橋委員 地方ニ於テ教員ノ減俸、
 或ハ公務員ノ給料引下ゲノ聲ノ盛ンナ
 ルコトハ御聽キニナツテ居リマスルカ、
 サウ云フコトハ少シモ御耳ニハイツテ
 居リマセヌカ、其點ヲ承ツテ置キマス
 ○井上國務大臣 其點ハ能ク承知致シ
 テ居リマス

○高橋委員 能ク御承知ニナツテ居
 テ、ソレガ輿論ノ趨向ガ變ツテ來テ居ル
 ノデアルト云フコトニハ御認メニナラ
 ヌナドト云フコトハ、私ハ今日想像
 スルコトハ出來マセヌ、御考ニナツテ
 居ツテ、而モ之ニ躊躇サレルト云フコト
 ハ、如何ナル理由デアルカト云フコト
 ヲ、吾々ハ不思議ニ思フノデアリマス、
 デ只今私ガ申述ベタヤウナ窮迫シタル
 事情ガ、今日沿々風ヲ爲シテ居ルト云
 ノコトヲ將來申上ゲル積リデアルガ、
 フヤウナコトヲ御認メニナルカ、ナラ
 ナイカ、之ヲ御認メニナツテ居ツテ、而
 ユニ、只今官吏ノ減俸ヲ致ス考ハナイ

○井上國務大臣 國民ノ今日ノ狀態ノ
 テ居リマス、此意味ニ於テ、私ハ官吏ノ
 債給ノ減俸ヲ計畫爲サルト云フコト
 ハ、今ヨリ二年前ニ御企ニナル時ヨリ
 ハ、一層其必要ガ濃厚ニナツテ來テ居
 ルデハナイカト、斯様ニ考ヘテ居ルノ
 デアリマス、世間ハ斯様ナコトヲ期待
 シテ居リマス、少クモ地方民ハ斯様ナ
 ハ持ツテ居リマセヌ

ト云フコトダケ申上ゲテ、只今ノ輿論ノ趨向ガ變ツタカ否ヤト云フ御尋ニ對シテハ、答辯ヲ致シタクアリマセヌ
○高橋委員 吾々ハ此審議ヲ進メルニ於テ、大藏大臣ノ好キ嫌ヒニ依ッテ審議ヲ中止シタリ、進メタリスル譯ニハ行カヌノデアリマス、是ハ委員長モ多年御經驗ノアルコトデアルカラ、能ク御分リノコトダラウト思フ、好マヌカラト云ツテ、吾々ノ審議ヲ進メルノ必要ノアル質問ニ對シテハ、御答ニナル國務大臣トシテハ當然其義務ガアルノデス、殊ニアナタハ黨人デオイデニナル、黨人デオイデ、幣原首相代理ナドトナント云フコトデ、答辯ヲ爲サラヌナド、云フコトハ、私ハ立憲的デハナイト思ツテ、非常ニ非立憲的デアリ、何ト言ヒマスカ、洵ニ私共ハ形容ヲ——餘リサウ云フコトヲ云フト、平和デヤラウト云フトキニ困リマスカラ、言語ハ用ヒマセヌガ、私共ハ了解ニ苦シムノデアリマス、私共ハ聲明ヲ爲サラヌナラ宜シイ、堂々ト天下ニ範ヲ示スノダ、國民モ附イテ來イト言ツテ、サウシテ呼號シタモノヲ、ソレヲ突然止メニナツタ——御止メニナツタ以上ハ、殊ニ官吏ノ俸給ナドト云フモノハ、之ヲ止メルトカ、或ハ之ヲ引下

ゲルトカ云フヤウナ事項ハ、陛下ノ御内奏ハ少クトモ爲サレタノデアラウト云フコトヲ、其當時論議サレタ、サウ云フ重大ナ事項ヲ取止メニナツタ其唯一ノ理由トシテ、世間輿論ノ趨向ニ鑑分リノコトダラウト思フ、好マヌカラト云ツテ、吾々ノ審議ヲ進メルノ必要ノアル質問ニ對シテハ、御答ニナル國務大臣トシテハ當然其義務ガアルノデス、殊ニアナタハ黨人デオイデニナル、ヤハリ戻ツテ行カナケレバナラヌ、ソレダカラ其理由ヲ此處デ明カニサレナケレバ、前ノ聲明ハアレハ腹ニモ無イコトヲ言ツタ、斯ウ云フコトニナリマスガ、サウ解釋シテモ御異存ゴザ

達シナケレバナラヌ、先キノ二年前ニ私共ハ斯ウ云フ重大ナル問題ニ付テヤハリ戻ツテ行カナケレバナラヌ、ソレダカラ其理由ヲ此處デ明カニサレナケレバ、前ノ聲明ハアレハ腹ニモ無イコトヲ言ツタ、斯ウ云フコトニナリマスガ、サウ解釋シテモ御異存ゴザ

トテモ、到底吾々バカリデハゴザイマセヌ、世間ガ許サナイト吾々ハ考ヘルモノニ鑑ミタト云フノデアリマスルカラ、輿論ニナリマスガ、素通リヲサレヤウト致シテモ、到底吾々バカリデハゴザイマセヌ、世間ガ許サナイト吾々ハ考ヘルモノニ鑑ミタト云フノデアリマス、ソレデアリマスルカラ、

○井上國務大臣 是ハ私ハモウ非常ニ大切ニ御諒解下サツタト思ヒマス、豫算ノ付テ、私ガ今御答致シマセヌト申上ゲタコトヲ御咎メデシタガ、左様ナ事柄ヲ高橋君ガ此處ニ推定シテ私ニ答辯ヲ求メラレテモ、私ハ一種ノ黨人デアルノデ、カ、何トカ云フ、ソソナコトハ餘計ノアリマスカラ、アナタハ此處デ率直ニ述ベルト云フコトガ、黨人ノ勤キデアリ、其方ニハ餘計金ヲ貸シテヤラウトカ、何モ大藏大臣ガ黨人デアルカラノデ、何モ大藏大臣ガ黨人デアルカラバト仰セラレタガ、黨人デアッテ大臣ナント云フコトヲ云フト、大ニ私見モ述ベマスケレドモ、此處ハ大藏大臣ト云ラレテモ、私ハ率直ニ黨人タル所以ヲ發揮サレテ、曩キニ大藏大臣トシテ、マダ發表サレナケレバ宜イ減俸資格デ申上ゲマスト、只今ノ假設的サウシテ行キマスナラ、大ニ私見モ述イ、堂々ト天下ニ範ヲ示スノダ、國民モ答辯ヲ差控ヘタウゴザイマス、ドウゾサウ御諒承ヲ願ヒマス

○高橋委員 是ハ私ハモウ非常ニ大切ニ御諒解下サツタト思ヒマス、豫算ノ付テ、私ガ今御答致シマセヌト申上ゲタコトヲ御咎メデシタガ、左様ナ事柄ヲ高橋君ガ此處ニ推定シテ私ニ答辯ヲ求メラレテモ、私ハ一種ノ黨人デアルノデ、カ、何トカ云フ、ソソナコトハ餘計ノアリマスカラ、何モ大藏大臣ガ黨人デアルカラノデ、何モ大藏大臣ガ黨人デアルカラバト仰セラレタガ、黨人デアッテ大臣ナント云フコトヲ云フト、大ニ私見モ述ベマスケレドモ、此處ハ大藏大臣ト云ラレテモ、私ハ率直ニ黨人タル所以ヲ發揮サレテ、曩キニ大藏大臣トシテ、マダ發表サレナケレバ宜イ減俸資格デ申上ゲマスト、只今ノ假設的サウシテ行キマスナラ、大ニ私見モ述イ、堂々ト天下ニ範ヲ示スノダ、國民モ答辯ヲ差控ヘタウゴザイマス、ドウゾサウ御諒承ヲ願ヒマス

○井上國務大臣 其通リヲアリマスドノ位ニナツテ居ルカ、モウ少シ是ハ詳シイ内譯ガアルベキ筈ダト思ヒマス、モウ少シ詳シク承ルコトガ出來マセヌ

カ

○井上國務大臣 ソレナラバ何カ拾上
ゲテ、モウ少シ詳シイモノガ御必要ナ
ラバ差上グマス

○高橋委員 ソレヲ戴クコトニ致シマ
ス、是ダケノ中デ、私ハ物價ノ值下リデ
以テ、當然減額シ得ベキモノガ多々ア
ルダラウト思フノデアリマス、之ニノ
ミ物價ノ下落ト云フモノガ影響シナイ
ト云フコトデハ、大藏大臣ノ常々仰セ
ニナル所ノ物價ガ下ッテ居ルトカ、一
率一體ニ物價ガ下落シテ居ルナゾト云
フヤウナコトヲ、始終繰返サレル建前
ノ上ニ於テ、非常ナ矛盾ヲ來スノデア
ル、サウスルト矛盾ヲ來スト云フコト
ダケヂヤナイ、是ハ理論的ノ言葉デハ
濟マナイノデアツテ、當然整理ヲスベキ
餘地アルニ拘ラズ整理ヲ怠ッタト云フ
コトニナルト、補弼ノ責任ヲドウスル
カト云フ、面倒ナ問題ニナルノデアル、
サウ云フコトニ段々ナッテ參ル、ソレデ
アリマスカラ、是ハ特ニ此豫算ヲ審議
スル上ニ於テ、ドウシテモ是レ以上海
軍ノ剩餘財源以外ニハ減稅ノ資料ニス
ル金額ハ求メ得ラレナカッタノダ、絶對
不可能デアッタノダト云フコトニナレ
バ、又其見地ニ於テ吾々ハ檢討ヲシナ
ケレバナラヌノデアリマスケレドモ、
十分整理ノ餘地アリト思ハレル分ニ手
ヲ著ケラレナカッタト云フコトニナル

ト、是ハ問題ガ自ラ異ツテ參ルノデア
リマス、此點ニ付テ大藏大臣ノ明確ナ
ル御答辯ヲ煩シタイト思ヒマス

○本田委員長 日鳴リニシテモ宜シウゴザイマス
デヤル豫定デシタガ、豫算委員會ノ方
ガ本日限り終ルト云フノデ、大藏大臣
ノ出席ヲ要求シテ居ルヤウデスカ

○井上國務大臣 先刻申上ゲマシタヤ
ウニ、高橋君ガ全體ノ歲出ノ總額ヲ取
テ、物價ガ下レバ是レダケ、何割下ッテ宜
イデヤナイカト云フ御説デアリマシタ
カラ、其中ニ手ヲ付ケルコトノ出來ナ
イ義務費ガ是ダケハアリマス、隨テ物
價ノ下ルニ從ツテ段々變ヘテ行ク數字
ハ案外少ナイモノデアリマス、隨テ非
常ナ困難ナモノデゴザイマスト云フコ
トヲ申上ゲタノデアリマス

○高橋委員 頻ニ豫算委員會カラ人ガ
參リマスガ、大藏大臣ハ此處デ時間ヲ
費シテ宜シウゴザイマスカ
○本田委員長 今屢アツチカラ言ツテ
來マスガ、此處ハ午後七時マデヤリタ
イト思ヒマスカラ、其後ニシテ吳レト
云フ返事ヲ致シテ置キマシタ、又何ト
カ言ツテ來マスレバ其相談ヲシマス

○高橋委員 私共ハ成ベク出來ルダケ
新シイ質問ニ移ルト云フト、又途中カ
ジリカケデアルト云フト、又初メカラ
審議ヲ進メタイト思ヒマスケレドモ、
後ノ機會デ繰返サナケレバナラヌコト
ケレバナラヌノデアリマスケレドモ、
十分整理ノ餘地アリト思ハレル分ニ手
ヲ著ケラレナカッタト云フコトニナル
スカ

○本田委員長 今ノ項目ハ終ッタノデ
○高橋委員 今ノ項目ニ付テハ大體本
午後五時四十六分散會
十時ヨリ開キマス

昭和六年二月十二日印刷

昭和六年二月十三日發行

衆議院事務局

印刷者

常磐印刷株式會社